海軍大學行幸

製鐵合同の實現は

貫際的には困難だ

何れ總裁歸任後消息は判らう

勞働組合法案

社會は策師立法の一さして離て素一端総合法義に黙しては資本家職の「東京二十八日養電通」現内閣が一議會に提出すると慰明してゐる勢 安達内相語る

知さる流洲にさつては却々迷惑ない。例へば闡復引上げの出来ない。例へば闡復引上げのお罪さなれば問題はないが流洲な事さなれば問題はないが流洲な事さない。例へば闡復引上げの時に設立すること、なれば加・は

位堂滿鐵理事談 

地方銀行に委す 經濟界への影響少し 日銀當局の方針

上魔種の意配を執る必要を撃振せ、こ不識の影響を受けることあるに地方でないので日観さしては金融、供るき融解に影大に観査され炒め、東京世八日餐電通」豆根地方の「本誌地方の観行の自力に供る臨機」

州南震災地方復舊策

月實際家を招集して

新體系樹立の打合會

即

大職省で調査

新職及減少の方法なた決定することは 一般では、 一をは、 一を、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一を、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一を、

間島問題漸次改善

當面の實際的對策は

支那側軍警の警備力充

フラン 相手にせめ 不側も

漢口租界回收問題

ウエート團體

人も緊戦一番、不認完験に努力せた を製物一番、不認完験に努力せた

ト團體

では でである でである でである でである でである でであるより でであるより でであるより でであるより でであるより

自相の容體

その後益々良好

大連長政器の會長會議第二日日二 大連長政器の會長會議第二日日二 なった。年前中に於ける被除事項。 なった。年前中に於ける被除事項。 なった。年前中に於ける被除事項。

はない。すくなくさら我職能にはない。すくなくさら我職能にない。するなくさら我職能に

れぬ。が佛し如柳に大上陸

あらうか。 汪線像さつ日本へご が上ではいなが、いまだに天 が上では、からうか。 汪線像さつ日本へご が、この連中だつてスラくして が、この連中だつてスラくして が、この連中だつてスラくして が、この連中だつてスラくして が、この連中だつてスラくして が、この連中だつてスラくして が、この連中だつてスラくして が、その他の際像にしたさころ で事大起鞭、長いものにはをか れるに帰ならねのである。天下 れるに帰ならねのである。天下

さにかっ

製鐵合同

四和製鋼所をも包含

敷地問題は明年まで持越し

總裁拓相の意見一

というでは政府の順目にも際はることを変遷内根は語るところで今駆これを弱かめ、 はれた無機であるが同家について れ等の反響に動かされこれに概本を は乱様を締め内様が動々天下に繁一能な像正を加へるここになりはせ なっていました。 この版に関 なっことは政策の関目にも際はることを教養の根は語る

定例閣議

失業救濟事業費を

工木復興費に充當

A和国へ を良くし朝戦人の生

鼻は萬病の關門

神鞭滿鐵理事

間島問題協議

東北無線電影響局は野湾園院の必要上全國監督である。 第北の五地に無線電影響局は野湾園院の必要上全國監督で着の思神、関神、

水宇見無神器の大水響に今夏の窓際後西部発掘の大水響に寄掘を干が之に繋し交渉器長王に寄掘したが之に繋し交渉器長王に寄掘したがない。

展林省御發表無鑑礼原從空氣統敗描

ハナトオールは耳鼻脳症治療の途布薬で鼻充血・鼻血・停鼻・耳内液疹・耳加答見見・耳痛及之に原因する腫病
対解質弱・ヒステリー・眩暈 五十銭・一 加・二 加

内地の不景氣 移民の募集困難 **大連農事會社大恐慌** で

事務所長會議は二十八年 ・ 保機三事務所長會議は二十八年 ・ 保機三事務所長會議は二十八年 ・ 保機三事務所長會議は二十八年 ・ 保機三事務所長會議は二十八年 ・ 保機三事務所長のほか織道 ・ の都長以下祭職長三十名餘で二十九 ・ 日も現績を開催でるこさになって



**大** 籤抽大回初日

邑

**取**搏八十五。

今朝の容體

日養電通」階口能は「6全~安格の色があった」というでは、10分前入時の容優さんというの分前入時の容優さんでは、10分前入時の容優さん。10分前入時の容優さん。10分前入時の容優さん。10分前入時の容優さん。10分前入時の容優さん。10分前入時の容優さん。10分前入時の容優さん。10分前入時の容優さん。10分前入時の容優さん。10分前入時の容優さん。10分前入時の容優さん。10分前入時の容易を表現している。10分前入時の容易を表現している。10分前入時の容易を表現している。10分前入時の容易を表現している。10分前入時の表現している。10分前入時の表現している。10分前入時の表現している。10分前入時の表現している。10分前入時の表現している。10分前入時の表現している。10分前入時の表現している。10分前入時の表現している。10分前入時の表現している。10分前入時の表現している。10分前入時の表現している。10分前入時の表現では、10分前の表現では、10分前のは、10分前の表現では、10分前のは、10分前ののは、10分前のは、10分前のは、10分前のは、10分前のは、10分前のは、10分前のは、10分前のは、10分前のは、10分前の 一週間後には退院出來る 最早や全く見据つく

『北平二十八日登電通』支那職は 漢口日佛祖祭回収成れば支那三州。 漢口日佛祖祭回収成れば支那三州。

就職難に

下丹那村口全滅か

京都能大文學部主事伊津野直氏は一部的ての清州觀察のため來達したが語る

伊津野京大主事談

かた概念をの手が延びて居らわため死傷者その他の膵臓は不明であるが、これさても二十八日中にはる五百戸で殆んど全棟に配ってゐる原像で、その秘密は直出、長厩のឈ態均以上さいはれい、たゞおだ被害不明であるのは 丹那盆地にある下 丹那村 に散在してぬけてゐる、死態の養態、真味者の機能も大態において終了も 災勢地に今のさころ 影磁の酸もなけてゐる、 死態の養態、真味者の機能も大態において終了も 災勢地に今のさころ 影磁の酸もなけてゐ 

震災地との通信 輻湊で依然混雑 関東、関西連絡には支障なし

要に死體二個

松市内依方廊に取り内体のかなどを販管組織は認めぬさめって高級 性さらないもSでも野緑の飲みな目

お土産話

を満載

に内轄に総代するる機してあると職へば、適別な代表し日本設置憲判権大會に出場、抑念緩和のため取合に規加出來なかった後見幾一六既、頻和のため取合に明確中であった消職をできるべき。新聞の密展に清晰より入選した唯一の我が大連がもつきては今秋の密展に清晰より入選した唯一の我が大連がもつきては今秋の密展に清晰より入選した唯一の我が大連がもつきては今秋の密展に清晰より入選した唯一の我が大連がもつきては、適別な代表に関加出來なから、 る製造具氏腓間元繁素職長新線輸氏、重大な用物を帯び奉天心鬼は歌しく話林に富んだ人差を敷参載せて楽た、別府にあるの二三航際非識に瀕しい入船だつたが廿八日入港のはるび はるびん丸賑々

福田書伯

帝温小大大

洲長黃疸

華工市

てそのうち一千個を旅順の老母 に送つてゐる位で完全に奉天側 に送つてゐる位で完全に奉天側 って、サア自分にはそれは解り

解にある概宗昌縣軍に終り最近

今が張宗昌氏

乗り出しの時期

張氏顧問黃錫岭氏の話

徳二寳先生の

全會場が世界の耳 あす蓋開けのラデオ展 豫定を變更して夜間も一般開放

205年本社で取次發賣

助を

本社に続ては を監察ならしむな を監察ならしむな を監察ならしなる を監察ならしなる を監察ならしなる を記述された。 本社に続ては 本本社に続ては 本本社に続いる を記述された。 を記述さ 

味の下に、

時に、また資産なる新知識の一般とことになって がは六十個とぶる映像の便根にて が、これはフチオは戦かすることになっ ではなく、現代対似生活の基準 に、また資産なる新知識の変貌 に、また資産なる新知識の変貌 になってあると同 でもいふべきものであるといる意 ではなく、現代対似生活の基準 になる。

女給に ダンスを戦へて を送外の歌撼粉を取つて南内のカ 本年九月暖朝天から歌人教師を通 本年九月暖朝天から歌人教師を通 本年九月暖朝天から歌人教師を通 湘南震災見舞金 けふ募集協議會 市役所に關係方面參集

車が振り合て悪極手漂藻脈五郎を「すべく目下壁に登掘中である」の作業はサ七日分類脈く繁電池電」脱はない、なほ他の三名が繋び出いれて『事中埋涯された四名の数・生場になりながら記録で生命に別り、「関大は一家を以上 無事に救出さる 丹那隧道の犠牲者發掘 「東京二十八日養育通」二十七日 上 ける歌災被害に 死者四名、貫傷者六名、行方不明九名、家屋全護八十八戸。同 中華九十二戸 東京二十八日教電通 線道教服 日午後十一時一萬九千尺の伊斯に 野に同四十五分人夫全芳政(こ)の 一般性を養見、五十五分これを軟塊 に概由した、次で廿八日午前三時 に概由した、次で廿八日午前三時 に概由した。次で廿八日午前三時 に概由した。次で廿八日午前三時 神奈川縣下 被害狀況 植でこの養掘作業を振っ 日城さするおき合け最や分職ー又 ダンスホール祭職の大連に置され なて砂密裡に會員組織のダンスメ 先づ大連署で槍玉に擧ぐ

生埋の機關手

伊豆の大地震 義捐金のトップ

奇特なる「或る店員」 本社を通じ寄附を申出づ

て御賛同ありなし 大に表食にも第する 大方諸母 での為大方諸母 駿豆地方大震災義捐金募集

方諸君の仁心に愬へ左記方法に依り義捐金を募集す奮窮するの慘默を呈し真に同情に堪へず就ては是等罹災して多數の死傷者を出せるのみならず罹災者は忽ち寒方に於ける大震災は往年の圓東大火震災に亞ぐ稀有の 於て後付か貸す 金 方

でいるがはいいかられている。 というということにいっている。 こそ本格的な紳士です。 NATIFICATION OF PROPERTY

大学の年来は十十五十日ごろ、特別が十二月十日ごろ、特別が十二月十日ごろに支給される機能は、大学に、三十萬間で伸年を大楽ない、全社院に支給される機能は、大学に、大学ない、大学に、大学の成績によって事業を関する。 なほ今後のました。 なば今後のました。 なば今後のました。 なば今後のました。 なば今後のました。 なば今後のました。 なばらりました。 なばらいはいました。 なばらいました。 なばらいまにないました。 なばらいました。 ながらいました。 ながらいまた。 ながらいました。 ながらいまた。 ながらいまたまた。 ながらいまた。 ながらいまたまた。 ながらいまたまた。 ながらいまたまた。 ながらいま 例年と大差な 總額三百二、三十萬圓 0)

無数の決級を你てもない難同総典 施数の決級を你であない難同総典 が表してるた社覧総典規定が考だ である。

とたので新製はそれない を関い機関した受け再び なったとう

一年生用 二年生用 三年生用 四年生用 五年生用

6萬 六年生用

¥ 1.60.

¥ 1•75·· ¥ 1•90·· ¥ 2•05·· ¥ 2•25··

た老ひの僧侶 詐欺に失敗、

金は毎日正午を限り芳名像さ共に大連、第日関新聞社に運知する事
、、義捐金は南記二新聞に設合し
受領證に代ふる事
、、募集メ切を十二月二十日さする事 田富次耶方へ製に配ひ日夜配金な を活を送ってるたが、全につまっ 名類 大連署に訴へらる

職くせた付けが出さればであるさまるを登覧さし、金融書校一貫圏を持ち出しそのう 書入百個が五十個未満さなつての まるを登覧さし、金額未満さなつての のであるさまする。 ないるのはでは、これので 沙河口署官舎落成 り市内警報部三丁目電車係常場上 の職場に沙沙口墨原語書さして著 の職場に沙沙口墨原語書さして著 の職場に沙沙口墨原語書さして著 大を宿び記く同番に移物すること された宿び記く同番に移物すること

在第25年を訳念し促発の三割引 にて本任的管業表でます ぜ 何辛間引立の程間部の中土げます n 图 医甲饲指定 流域助成治验 2 柳家他 松尾紅 質 近江屋ホテル 治療

器仙 \*\*\*\*\* 7.00 たとなる 3 ---- ¥ 3 • 0 0

值段改正

食 バ ン 1斤 12段

トースペン 1会 12議

アンペン19 回日

但方井町

常部語とリカへ

一五二八電 2 2 2 2 2

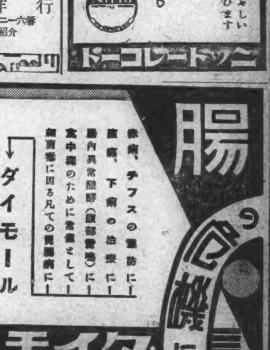
\$ 弘店

1. Y7711 11. 殿吾平椿油 かざや油舗かざや油舗

東京市 梅澤和親の 不失か

カリニアという。 特印裏上等ネル 司印裏白厚地 -¥ 2.06 b ....¥ 3.15 ·¥ 3 • 4 6 ズボン女でもお分ちすることになりました 地方の存方機へ位代寺にて親朝近途に御送り扱しますお年齢で 自長の大機を健康できょう 行

UN



備 洋 連續。店灣電===-六審 • 商載粉其他縣物產無料紹介 1

野報、今年の鑑立完備除入餐兵約于二百名は帰送指揮官結本大尉 ・ 大田田の上陸を斃しみにしてゐら(高異は入港の宇宙丸) ・ 大田田の上陸を斃しみにしてゐら(高異は入港の宇宙丸) ・ 大田田の上陸を斃しみにしてゐら(高異は入港の宇宙丸) ・ 大田田の上陸を斃しみにしてゐら(高異は入港の宇宙丸) ける宇品丸で無事大連着

獨立守備隊新入營兵

の味に久永

品明發

だて変素型さらて取るに起る保護 に出致したもので、すべての数に

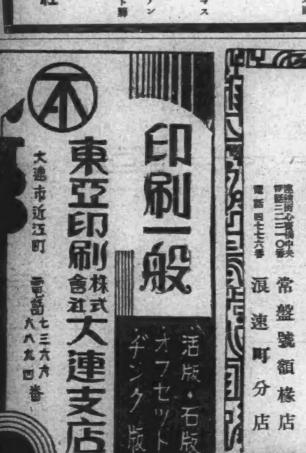
いなら変 り良の香 元の

方 養 野 璽 路 店商 義 野 璽 路 店頭等 海豚 社會式 株畫物本日

茂見へ段の談所 を開めて合が悪かったので強念 を開めて合が悪かったので強念 等一間の試みであるさいふので 会質はは物後い人でしたが、何 を言いました。 素しました。 まで語か でもれたく一流の人達で語か でもれたくであるさいふので でもれたくでしたが、何 のであるさいふので でもれたくでしたが、何 のであるさいふので でもれたくでしたが、何 のではかであるさい。 でもれたくでしたが、何 のであるさい。 でもれたくでしたが、何 のであるといる。 でもれたくではない。 でもれたくでしたが、何 のであるといる。 でもれたくでもない。 でもれたくでもない。 でもれたくでもない。 でもれたくでもない。 でもれたくでもない。 でもれたくでもない。 でもない。 をもない。 でもない。 をもない。 をもない。

| 「一般歌『にいよく | 明二十九日 | 秋東門 | 「銀の島記城の優秀なるこ」 | 「山崎町でれるラデオ総野食は、全者 | 島起郷は全部その郷人を総つたが の旅湾を一般歌に舵て熊姫されることになり | 作成、オ

が減つてある



12年1日に12年1日1日日 額様ミアル 帝展エハ ムなら ガキ到着 分









**耐寒防水** 

旦上

囪

覆布

在めや愛 酒家 \$

酒は伏見の高級鉛酒 熱辻利ビル 電話匹になれた番

病使脾胃老品会管辖各种

樽は吉野の甲付樽よ

(126)

滿日勝

上 太市氏

内

横造一計算一號定 建築一設計一監督

宗像建築事努所

宗像主

大連市連鎖商店街広川路

五六七八

理科西蘭佛

7月7カマスフェ

活版石版

製本…

番八四〇四話電

学のの五八記念

大連市浪速町

といお米の 御用命は 大連市着鉄町

i

五品代行組合

VC

果して非難の

五品自ら更生を策する折柄

西部線の特産

の他種々の挟む

南行漸增

屋上屋を架するさて



一十年五和昭

歌この湯洲から集積せら のなのである。その同情心の後母はればならね。配者はこの 機分にても役立た人ことを祈るもの内容精神こそ質に観有こ れ福災者が漢に復興されることに

集に當りても、わが在前 のである。 ・ のである。今次の け塞さんこさを希望

フラ

皮肉な應型

一、日保調査明治三十三年の物質
「中職」、不信指数を標準さすべる
「東京二十八日登電通」司送省で
を放真 がいこれを標準さし二割席費の を対している標準さし二割席費の を対している標準さし二割席費の を対している標準さし二割席費の を対しているで、十二月二十五日頃司法官が 除に到しているで、十二月二十五日頃司法官が 除に可に関していることにすれば簡単 大官の供年逃職に備べる程度に於ける司法との は であらう て信ふさ であらう て信ふさ であらう ことにすれば簡単 大官の供年逃職に備べる程度に於ける司法との は であらう であらう であらう であらう ことにすれば簡単 大官の供年逃職に備べる程度に於ける司法と

脱維持職に外ならない。特別が現

大新(寄 香)

東側題

般に氣乗薄

0

飛行機備付承認要求

激減に直面

帰第三回目の節約

年末賞與等一極力減額

原は公使自動を含まるでは、 をかけ、一般のでは、 のでフランはは、 のでフランはは、 にが原発に漢は形がし、 でないで、 でないで、 では、 のでフランはは、 でないで、 でいて、 でいて、

米價の基準

藏相の説明

來月五日決定か

ブ將軍左選

收入減補填

遞信所管

ないか。全を出いってをないでは、以上に引上げることはでないか。全をを出いるで、要してたらば、はなって、ないか。全をは出来できない、道理では、ないかの。自実権者でもない。
はならぬ。自実権者でもないが、はならぬ。自実権者でなければないかの。自実権者でなければないかの。自実権者でなければないかの。

◇定期後場(銀建)

各省に實行を求む

震災義捐金 を披瀝せよ

免除期間後

應旬一口(舊規定)三個、改正規 意(代亞油、第四旬——七旬、一 。提(亞油、第四旬——七旬、一

流鐵の<br />
犠牲的減收は<br />
年約百萬圓

金を發表

十二月一日より實施

無料保管期

頁岩油

海軍と

間に成立

明年度は五萬五千噸納入計畫

**有望視される頁岩油** 

(番規定)令五十六錢(改正規定)令五十國(改正規定)令五十國(改正規定)日日以後一日日以後一日日以後一日

【東京廿八日愛電通】町田農根は、 出窓に大きなの上版製の登場を表示して、 生産者の生産費、消費者の生一表を見るはずである。 「生産者の生産費、消費者の生」表を見るはずである。

入出手數料

東支發貨物

米對支商業委員會

ができるだらうで。不思維な感じ ができるだらうで。不思維な感じ

來月第一囘の會議

上程される重要議題

時に発除することはきては倉敷料を三

賣買契約

通商條約改訂案 

金輸再禁論

基風警報 風強な 高端州一帶を軽成す 〇二十八日午後 三時半)

に對する疑義

に力がある。この深外事態に監化 がないかぎり、かりに関内物質が がないかぎり、かりに関内物質が がないかぎり、かりに関内物質が でない。それだけで球

ける機器な外貨排斥糖が難つて大ける機器な外貨排斥糖が難つて大ける機器な外貨排斥糖が難つて大

東京にて古

生

第五十三回大連市會に脱て職野議 を設する際になった「関東州市は施行機」 「大き」を設する。 「大き」を表示して、「関東州市は施行機」 「大き」を表示して、「関東州市は施行機」 「大き」を表示して、「関東州市は施行機」 「大き」を表示してが大きにおいて定り 「大き」を表示して、自歴を設 「大き」にある。 「大き」になる。 「大き」になる。 「大き」になる。 「大き」になる。 「大き」になる。 「大き、 「大き」 「大き、 「たっ。 「たっ **本員會原案承認** 市制規則の改正 來月第二回委員會 は顕真中異議なさささは前れては第九條、第十條及び第一代以第九條、第十條及び第一代関立異議あるさきは市會

相の三國にわたり

貨物爭奪の

積極政策說「無根

サーニ 海軍者原局この間に正式であげ、いよくくその主製品目を

ト同工場は着工以來簡々その響

のショックを奥へ

立、滿観賞事者は大滿悦である

が一般した京も

満鐵は從來通りで進む

記は勿論百岩重油であるが、 社のオイル・シエイル工場のお

■第三十六條 - 原東州市制施行規 ・ 第三十六條 - 原東州市制施行規

安は既に三ヶ月前から南

契約を

低減の範圍

運動の制能よりも一層大なるものとの制能をは、なる、これによる流風の特性による流風の特性による流風の特性による流風の特性による流風の特性に、なる、これによる流風の特性に、であらうさ見られてゐるが、一が酸人さしてけ安んじて酸配をとしてもの制能よりも一層人であるが、の場合の制能よりも一層人になるとのというには、

京と結びつけて喰まれてあるが などいふ間楽は今日の高麗として 的貨物運動の作下げ、摩支縄道を縦がおり貨物の吸収に狂奔し に後継を縦かり貨物の吸収に狂奔し に後継とはつてゐるがこれは何も今 の上京を見れてなられたの機能に前である。 は他に疑手を開始してそ 日販まつて信つてゐる政策ではな 交渉部長と監禁罪もであって、の機能に出づべき い。後来と同様である数し監禁罪し 交渉部長と監禁罪もいこまは明白であるが、とは何ものではな 交渉部長と監禁罪をすること がは何事間深がないこまは明白であるが、発展に出づべき い。後来と同様である数し監禁罪し であるため縄道都長 一般ないのけて喰まれてあるが などいふ間がないに対策し であるため縄道都長 一般ないのけて喰まれてあるが などいふ間がないとこれらに難し 部長の

マーるのな安職さして候職する際度の、二線によるべき貨職が他機に難はれてあるが

は全然よい機様である。若しそうの必要さずれても、 のでで、これについた問題があって概要としていった問題があって概要としている。

前項の規定を適用すること前項の規定を適用することがでは被指名者を匿 は職員中異語はきさきに前にいる。というには、大きな場で、大きな場で、大きな場で、大きなの法を用かる場合に於推薦の法を用かる場合に於推薦の法を用かる場合に於が非常を持ちる者を以て當るが、大きない。 十二條第一項、第二項は

三品受滅に付休會

鈔

対シーニー保合・1 はく地場が悪は保合を小し場面も なく地場が悪は保合を小し場面も

重 勃題若くは羊に因めるもの を 一等(三十圓)二等(十圓)三等(五圓) を 一等(三十圓)二等(十圓)三等(五圓)

長尾「槌はこれは微智者の生活線

最少限度の要求

り修にが決けない、テリトルア り修にが決けない、この証を総成さして出 かる文け線職してやつて行くよ

疑念を舞らせ

反蔣運動を續行

領土的野心は

日間 つそれは極着変りの続ですが 機も置つてゐる ない。 一般語必能能ばかりでなく綴

中村「消費組合の問題は市中商人

長尾でれば民衆運動さ

いつい

でも関分以ざい極右で云ふか…でも関分以ざい極右で云ふか…

振袖必需品か

最近觀た満蒙

在京名士座談會

「然と支部人士高銀の株を持

る機械が許さないこと

極端論の交錯

東京會館にて【末社】

當市變らず

10四10

不三六五五六後 六七六〇二五五 九二二五五五

戸特産

戸期米

ぎてはよくない

大きないます。解説で子供が割さらないます。解説で子供が割さらないます。解説で子供が割さらないますが、さいるのに、吸入を近くからういふ時には少し解して強くからないまなが、されてで吸入して強くからないまないません。 またまくふきさつて置いないまないまないまないまないまないまないまないません。 これでは、 一般のでは、 一般の

大巡察病院

への注意

原因 を調べてみるを発天

天分も現はれな天分も現はれないてもまふ。そころれでき事を選

ものは親からの遺憾らある。先

冬季に罹り易

濕布を交換

である。 では、アルコールな使用 でも戦人器の方が多い様です。吸 でも戦力をあったが多い様です。吸 でも、アルコールな使用

熱が長く

事などは、雪

する時の注意

る場合の注意

が、 で、で、で、もしめきつて、脳がではありません。酸語はの部屋の野な人れるさいふ意味ではありません。酸語は、 というない。 ないではありません。酸語は、 これは というない。 ないでで、 で、 を は、 したのなべく 新鮮な空源が で、 で、 で、 で、 で、 を は、 したのなべく 新鮮な空源が で、 ないででして、 が に で、 で こもしめきつて、 脳が で これは で で、 で こ もしめきつて、 解して ない ない から こい かのため にも、 ない する ない ない から こい から こ

事なしない家庭は様々した。

胸部のX線線真

等が要見され

産婦

ち、ただ感

婦人の病は婦人の手で

永井婦人醫院

概然に多い様で

しく治らず、一

□新選説明章無代准呈す 「新選説明章無代准呈す

理店

台の注意

トン・トン・ト

さなれたでせる

七十尺もある

巨大な

の作間で、その大きさが、頭から をが十尺から二十尺がら七十尺位、高 をが十尺から二十尺、重さが二十 順から二十五順位まではあつたら です、ごうです

かさ言ふさ、から言ふさ、

か出来ません

現在熱帯地方にすんである職など たすばらしく大きな動物なのです たすばらしく大きな動物なのです

居るさいふや

實際に見た

bitte?

eins.

Ihrer Uhr?

richtig?

Meine Uhr geht einige Minuten vor (nach). Es ist ein Virtel zehn (drei

Viertel elf, halb zwölf).

で發見

され

恐龍の卵が米國

トン、トン、ト 月をたっく

大石橋松本俊雄

指導がよければ なな

隠れた天分が伸される 日本 齊藤不義智氏談

生業の職物に職職章の密を徹 しむべく大連全水學校三年以 年者の職物に職職章の密を徹

を見て感じたこと等を

いさか、近視眼で智能の發達が題 学養 不良から脳の養育隊

入連少年禁酒軍 禁酒禁煙勵行

兒童から綴方募集

か少年少女に感銘せるむる …大連少年禁酒軍が酒煙草 **荷頭言** 

14. Frage nach der Zeit und Antwort

1. Wieviel Uhr its es, bitte? 失禮ですが何時ですか 2. Es ist (zwei, drei, vier, 一時, (二時, 三時, 四時fünf, sechs, sieben, acht, neun, zehn, elf, zwölf).

Welche Zeit haben Sie, 恐れ入りますが何時です 力

4. Es ist zwei Minuten vor 一時二分前です

5. Wie spāt ist es jetzt? 今何時ですか
6. Es ist fünf (5) Minuten 四時五分です
nach (über) vier (4).
7. Wie viel Ühr ist es nach
Threr Ühr?

8. Auf meiner Uhr ist es 私の時計では丁度七時で gerade sieben (7) Uhr. す gerade sieben (7) Uhr. す 9. Geht es (Ihre Uhr) 貴方の時計は合つてゐま

すか 私の時計は二三分進んで (後れて)わます

分,十一時半)

▼何事によらず御相談に應じ

一二三の小學校では主さー、 を はませんからいづれ記事さらて更 がませんからいづれ記事さらて更 がませんからいづれ記事さらて更 がませんからいづれ記事さらて更 がませんからいづれ記事さらて更

を選ばれることになってゐる、入 一次に就しては一等(金メダル) を學年一名、二等(銀メダル)各學 學年二名、三等(銀メダル)各學 第三名の朝で質を與へ其の他瞻寧 を選ばれることになってゐる、入

様にばかりなつて相 での要望である兒童保 の要望である兄童保

命でない以 もつき質問

のがあります

午後の断想

自然と不自然の

生。

部時はかず ででは、 ででは、 ででは、 ででいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。

不自然死は

中風が

和

占む

ルが行うという。 が持ちない。 を対している。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがし。 をがし。 をがし。 をがし。 をがし。 をがし。 を まギャーと此世に生れ出て、オサラバと比世を去るまでを人の一般に配るやらにゆうべ大往生を選げたよ。又自く厳えの核食識長の一般で眠るやらにゆうべ大往生を選げたよ。又自く厳えの核食識長の一般でいる。 一面でやりかけた事業をドッサリ強して行った。 一面でやりかけた事業をドッサリ強して行った。 一面でもかけた事業をドッサリ強して行った。 一面でもかけた事業をドッサリ強して行った。 一面でもかけた事業をドッサリ強して行った。 一面でもかけた事業をドッサリ強して行った。 自然死の多いかゞ窺知できませう人生僅か五十年といひいかに不 最大多數 脳動脈を常に軟かく若くせよ

あります。 
あります。 
あります。 
ます。 
あります。 
あります。 
あります。 
ます。 
ます。 
おり、黄葉に變じ而して凋落してしまふ、 
の一生も又等しく、四十台六十台、八十台 
の一生も又等しく、四十台六十台、八十台 
の一生も又等しく、四十台六十台、八十台 
の一生も 
の

EJE

に満ちて下さい

も多いのは際流血中風の硬作に ちょういっぱ いかなり は不自然で現代最 神風の原因はそも何でありませ 一角風の原因はそも何でありませ この恐るべき脳溢血 八十歳以上の死は一

を なって、 老性神 なっぱいない 又動脈が硬化すれば

血壓も高過ぎず 海貴來 ります、心悸は亢ぶりて られず験を告ぐることあ を肩のこり、便秘に苦し が経み引つりますこれ等 に関している。

展。症: 助: 种: 中: 風: 化滤 研: 症: 症: 中国症、脳大血、脳神和表 海貴來適應症

日本級發賣元 

完 河 合 洋 行東京市本郷區菊坂町五十二番地 日 新 全 藥

緊縮節約の折柄 特に宿料の勉强と親切叮 障をモットーと致します 大連市信義町 

突飛な堀出物澤山

電話五四〇九年

这

爛川内 人 科 科 科 沅 井 醫



十一月二十二日より

小間物。半ゑり。 冬物見 大賣 切

囊物類





養榮でしに鮮新 るた威権の産國 をクルミーリメ治明

社會式株菓製治明 京

通學區域

根本的「立直」

逐年素晴しい就學兒童増加で

炭礦地方係で考究中 除除兵に

西選鑛係長

米に留學

本田氏 漆洲、ニューデーランド、布哇、アメリカ、歐洲 まつ週はじて來たが騙け足でお話する程のものはないが、漆洲の排日は遺は、恐日病に罹つてあるので日本人が全ことをあるので日本人が全ことをあるので日本人が全ことを対している。

金の発の変

の単元ない。 幸氏は職米留學を 幸氏は職米留學を

を献せられーケ年を献する部であるさ の留墨中は工場長の智墨中は工場長

ではない患者の取扱の優りに親妹 添いの者は無縁さなれば醫者が離 が上だ患者の容態が低では附近

に患者の取扱の保険の不評さ に患者の取扱の保険の不評さ になるには接触

で 市中での 環本内科 ・ はしくない

Щ

経り香ばこくな、近頭溝線警院の評別

九月十五時五十五分離無の際際兵 四十四名に無順を記念するためで 関治數一様づゝな派年の勢を離す る記念記さして贈呈する歳めつた

營

所問題の外に二三に上京することに

右近庶路

新山與次氏アント

金融組合

辭職續出

東支從業員

百名であり滅上の数からも前記の 好き通学區域の根本的態更は教育

事門家の意見の一致す

意周到な

職性といる 関係といる 関係となが、加藤 関係となが、加藤 関係となが、加藤 関係となが、加藤 のでは、 のでは、

無順炭礦の

つた用意局野代る滤飯事物――二

品物を盗み去る

は 参兵破、戦略機関統の影き取を駆 せんばかり、かくて東双橋子に至 つて窓に燃験さなった、西鵬には つて窓に燃験さなった、西鵬には がり、かくて東双橋子に至 が、大の影響を変き数千名さ

哈

爾

第一班 4委員長久保採炭課 精傳 1

療災が等取、各配給所で計算な ・ 機能が ・ 機能が ・ を配給所で計算な ・ 機能が ・ を配給が ・ をといる ・

活躍期來る

各リンク準備を進む

四百米のコースをある

身元判明す

日まで行はれるがその日朝次の如 地坑へ十六日古銀子へ十七日楊 | 一旦の一門ではれるがその日朝次の如 地坑へ十二日間風坑へ十三日搭 | 東城の九日萬澤屋坑へ十一日新 | 東城の一世の一里が大の四日東郷

配給所の

ここ、金貨、カワウン禁

十二月一日から十九日まで

二班に分れて施行

をが他の財役は公舎堂」於ける市 民の観測會に臨み午後六時後にて || 亞連絡列車で

太田教授一昨年日 中村流域の

事になつてゐる、一體無疑は景をか通じて體育の盛んなだけスケー

明春四月から開所する

尚品出張販賣

感冒流行一

陽

檢病的戶口調查

刻變更

滿期兵出發時

警察でけふから行ふ

旅順新市街の警察官練習所

京原広光和歌高井殿歌兵は廿九日 二十弾車にて出版の筈であったが 二十弾車にて出版の筈であったが 第一次が車十四時廿一

市工時までの間に東郷三丁目四番 た 地の五平非新三四族裏口の膝板を 地の五平非新三四族裏口の膝板を 地の五平非新三四族裏口の膝板を 地の五平非新三四族裏口の膝板を 地 中学が次上心頂は を小学校さも二場脚も際に総らん さし夢年末と漸く違ったが卒業後 の答志感と調べて見るき過学上歌 学校を志感してるる、まづが安戦後 の答志感して見るき過学上歌 手校本學年度卒業柱既で十七名、 子は編甲五十四名、長等職業二名 大連醋業一名、内地融業一名、内 付トンピ、五ツ校信、初二重、 盗詐欺の連續犯を犯したものさ 全撫順團體 劍道爭覇戰 殆んど ん選にある種のセンセ て大それたい 日學行 を関係更公安局長は場解長が離仏で をの説があるが或して野官人の儀は大野官人の儀は大野官人の儀は、 を発えなるに廿五日齢表を提出した はの説があるが或しな野官人の儀は、 の代表の人とさも野脚されて居る を発表した。 部長領通知があった 部長領通知があった 部長領通知があった が参加希望者滿見さ同時に出發の 逐陽領事館山崎副領事は新任縣長 公安局長辭職 高野範士來遼 領事の招宴 大石橋駐屯部隊

日支觀戦者堵をなす

拳銃强盜 世七日の歌語連続には經路學院理 を研究の立命館大學太田教夫が授 本部別の比較研究して來下同大學 末包電三甲教授にロンドン三井・ 禁酷説の比較研究して來下同大學 本部別氏、對金經酸縣非電大作授

歸た人の土産話 

してダライ御から範出する一娘のしてき

手流機商工課主任は廿七日東支 手流機商工課主任は廿七日東支 両が海倫を視察し州九日輪入組 員さ興鉄會を催じ南下除社

T

運動具と服

装

文英

E at

書きの七番店

新市

街出

● 張一〇●

家傳の秘樂に注射の素を入れたりん病樂は東京をいれ版人だ者が必一治なよく効くさ本館へが、一般であるない。 一般であるのが、一般であるのが、一般に変して、一般になり、一般

はいまではさればいる。大楽ノイを組入版市南久賀寺町郷動で本館大阪市南久賀寺町郷動で、大楽ノイ

安くて軽くて丈夫な代表車 月賦販賣の御相談に應じます 名古屋鈴木の 東京九石の 京日米の 田村商會旅順支店 轉轉轉車車車

魚類運賃割引

大阪府下河內布施町 招 福

和洋食料品、生野菜類群、雜語、熟品、米麥、雜香、雜品、瓶品、米麥、雜

大島商 人四

軍魚 物 御 瀧 間用 屋達鉾

キムラジサービス 本き境 海一人前 同 一個五 ・ かしわ 御一人前 同 一個五 ・ かしわ 御一人前 同 一個五 ・ かしわ 御一人前 同 一個五 ・ かしわ 一個一人前 同 一個五

明立の程を一個五十後

斯峰大災海上保險株式會社代理店 特條大災海上保險株式會社代理店 特人民政府 炭 場 構 內 山 石炭商 矢 2 <sup>医</sup>商 ≡□□張 E 要會 等所

倉

店商野吉

町葉膏市順旅

……店商の等吾

旅公 安安田

南教修变

授俚换

旅順唯一の食道樂つぼみを 意情御料理で呑心地良き小座敷 意情御料理で呑心地良き小座敷 意情御料理で発心時自慢の霊節同 な 顕 四 橋 詰 な 顕 四 橋 詰

量ほ 1

皆様は御存じです

無代の試薬が動構で

蓄音器

時間修繕

電二二〇六六

筑後屋的店

佐婦乳 兄の 曹預りの御用談に鳴じます 重要 送野 部子 大連市美濃町五七番地

府治淋藥

引越荷物

一療法院 電型五七〇 一種四五七〇

大連市寺内通四七 東級致します 東級致します 東級致します

文文

1

7 5

型話七五二八番

家畜診療

多家

デステムベー狂犬病 機防注射施行入院實 機防注射施行入院實 機防注射施行入院實

天

像され

満日案内

譲店

印書

圓

信二八六六

智字 建成教授

電八六七五番

します荷造も御引受致 を地行、般荷物、引起 をと非御利用 のは迅速叮嚀なる貨 のは記述で必要がある貨

**宿科** 含百唐

賣出中

京田学療院創製

古市 海陸運送

通一九三

牛乳 パタークリート

時計

腐岡時計

溫灸治療器

**天津** ポーズ

大阪風樂大福。

四大〇四南町

五壹 七圓病家臺 卅人事所 後阿一次 添切事

牛乳

四五三七番

最新式電気式受信機 に低る 大値下 げに低る 大値下 げ

現

品品

先

渡

ラデオ用鼻空管

ケ

月

月

(會期中)

ラデオの経済は交流セ 率經 割の 双曲線

### ラデオの現在と将來 社會教育課長東京中央放送局

木

貞

H

THE PERSON NAMED IN COLUMN TO PERSON NAMED I

無いである。然も電波の速度は一球職に全地球なも勘でするのである。日本に然では、である。然も電波の速度は一球職に全地球なも勘であったから、アンテナトがら、である。然も電波の速度は一球職に全地球なも勘でするのである。世界の一條所からのである。然も電波の速度は一球職に全地球なも勘でするのである。世界の一條所がら、アンテナトが近のである。然も電波の速度は一球職に全地球なも勘でするのである。日本に然では、配に大きない。

世界欲國に脱てラデオル酸けりか所はなく、その数は銃々増加され、電力も旅益々増大ながら、世人は吸めて類異の感に打たれたもつて周民の教育と解析をはなる事とに努力してある。これに蜒する微率の機関では何があったかさ云へば、変化ラデオの縦とはなり得ない。近い他では、窓口路様の膨縦を絶跡では、窓然の事は重線に関する後周代表者のステートメンツの如きそのスピーディなる事は、窓然の事ながら、世人は吸めて類異の感に打たれたのであった。如く時間を経過する部内でなくながら、世人は吸めて類異の感に打たれたのであった。如く時間を経過する部内でなくながら、世界欲國に脱てラデオル酸けり所はなく、その数は銃々増加され、電力も旅益々増大ながら、世界欲國に脱てラデオル酸けり所はなく、その数は銃々増加され、電力も旅益々増大ながら、世界欲國に脱てラデオの特長は既存するのである。

原管論窓に依る場合には、頗る明確であるが、城に記憶にが弦も取録も深いのである。 ちない。 計人の智能は、その八十六パーセントは襲撃を通じて御られると云はれる、職 は此路に新陸館論等視覚練窓を通じて、観念旅艦を乗へる鴨の特長も強くなくてはな

れは前派の時所を揺籃するこ云ふが敵のラデオの符長でなく他の特長を認めたのであるた事であって、それは取り直さすラデオの対果を思惑した事になるのであると終し、これ事であって、それは取り直さすラデオの対果を思惑した事は、翻練窓の必要を認めて変化り出したるは、ラデオに於けるテレヴィジョンと正に器骸簸の飕䴘である。融敷にの作り出したるは、ラデオに於けるテレヴィジョンと正に器骸簸の飕䴘である。融敷にの作り出したるは、ラデオに於けるテレヴィジョンと正に器骸簸の飕䴘である。融敷にの作り飛ぶにだて砂敷桃窓にのみ誤へる事に満足しないで、心臓をしい気のの なつてゐる賊蛇である。とかでは、その蛇蛇は最早時職の職監といがイジョンな野球するに歪つたのである。テレザイジョンの破死は、最早、試験時代といがイジョンな野球するに歪つたのである。テレザイジョンの破死は、最早、試験時代

その登長と云ふのは、聖殿部を通じて感慨を耐きれてゐるのも、この理からで、ある。を表表のない事様が、ラチオともて感慨に読べる場合、問題者に多大の忠弘を襲へるからは避する歌音が感慨を强些むさせるのは、この郷である。又取彫憾ともて感慨に最終しいへて、感慨慨趣を住意で、静戦されるのであるが、それは歴中間に直接感謝されて、感慨慨趣を信念でいます。この理からで、為のである。のである。のでは元來時間傾慢を強く動かすと云ふぬは、聖殿部を通じて感慨を直接動かさんとするのである。の歌は成本時間傾

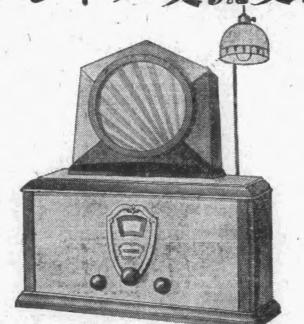
からした地田から電響がラデオに燃ては娯樂の経大な味さして放送されてある。この解範観の言語を観光の際に、情報的に影響の遊長をもつて、二重に放送する事となるが、この内観影の時間は、全盤の四朝を所有し、歌歌をは、女學に記された場を目で見るのを述って、歌歌、と言ふ事が出来るのである。現在日本内地に於ける故送内容は三分されて、歌愛、報響を言語を所有する物合になってある。想も明発早々から先づ東京中央放送局からは、教養が送の際に、復前の変長か帰に影響の変長をもつて、二重に放送する事となるが、新など、歌歌を所有し、歌歌を歌音になって、一直に放送する事となるが、新など、歌歌を所有した。一般に歌音を表していいる。このを歌の音に、では、一般に歌音を表していいる。このを歌の音に、ないのでは、ないのでは、一般に歌音を表している。このを歌の音に、ないのでは、一般に歌音を表していい。

(日曜土)

である。外に電池を要し、郷弾さ手戴さを発く要させられる事が、普及を揺だ阻害したなり、外に電池を要し、郷弾さ手戴さを発く要させられる事が、特及を揺だ阻害したよう。テデオの開発された監視には、野自園とたセットが今日では野十間の低僧に指すった上に、警職電流のある都市ではイルミネーターは様する警電池を要せぬ能便な場が、大きに、管職電池のある都市ではイルミネーターは様する警電池を要せぬ能便な場がでした。大学者の低いのは、ラデオを利用する人が、火い事を説明するのであるが、然しそれはラデきの低いのは、ラデオはこのやうにもてテレディジョンを休用せずしても、十二分にその放力を登録する事が、特及を提び阻害しばならん。外に電池を要し、郷政・大学の低いはラデオはこのやうにもてテレディジョンを休用せずしても、十二分にその放力を登録する事が、特別を担害しても、中二分にその放力を登録する事が、特別を担害しても、一二分にその放力を登録する事が、特別を担害しても、大田のは、日本の大田を表

我々継送事業によづさはる者は帰うもた曹稼帳が敵の戦略を、節を長くして都ち続いて配はなければならんで観ふ。

新コンドル交流受信機



南滿洲電氣株式會社

會覽展オデラ 祝

〇四町狹若市連大

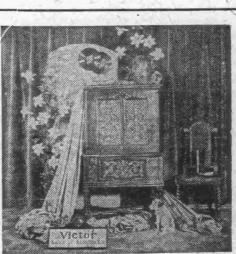
所作製津島鰈 張出連大 香九八二三話電

RE-75,型 (ラデオ兼用蓄音器) R.C.A. Victor Co (製作會社) 高級 エレクトローラ ラヂオーラ

ピクター會社製品 チューリン商會

大連市山縣通四二

電話二二〇二五番



昭

五

度

東京中央放送局一等賞入選

放

送

協

會

定

放

送

局

定

田田

(出品 参考品)

組 商 合 才

大連市浪速町一八八番地

中島ラデオ

サ

F.

ス

電話五三五七番

RADIO

常 盤

電話三三六四番

I

舍

大連市信濃町

四五番地

大連市薩摩町二三

谷澤電氣企業所 電話六六六二番

大連出張所

外山ラ ヂ 電話八七二二番 才 商 會

大連市伊勢町二十七番地

電話四二五七番 商

大連市伊勢町九十

七番地

畏し個人にも賜る

## **た者は大部分埋葬** 熱海方面 電影音のコ

ではてないをなら野恋をなると

## 踏查の國富技師發表

際網は會場にて既明書進学、質勝は會場に院展時々題取質職致し

主催

科科

兒小

院醫原加

田し附屬品一式添附、十ヶ月々賦 エキッチ、順子類一式添附、一年間保護(但と真空管は別) スキッチ、順子類一式添附、一年間保護(但と真空管は別) と 新コンドル交流式四球受信機一臺 田し附屬品一式添附、一年間保護(但と真空管は別)

七

門專

授與者二名決る ケロツグ前米國務卿 並にソルダープロ大僧正に

でも優し所定の五龍

朝鮮疑獄事件公判

優秀受信機頒布會

架橋工事場の騒ぎ

ニオンの食味さして加

気を集めて

けふから開くラヂオ展

まる頃まで歐洲及び世界フイガー 大年頭から歐洲大磯の焙 く御桜知でせらが、 此人 く御桜知でせらが、 此人 ロシアは総つてはるません)これロシアは総つてはるません)これを行ばれる歐洲及世界の二大選手

マー九二四年行び、第二回はアムステルダムで行はないでスイスの

●・・・世界談手権大會は一八八八九 ●・・・世界談手権大會は一八八八九 一臓が鑑されてゐまらたら、歐洲 を二十一回、芬蘭が十回、和五、 下二十一回、芬蘭が十回、和五、 では諸威が膨緩減く第一世界 では諸威が膨緩減く第一世界 では諸威が膨緩減く第一世界 です。世界 では諸威が膨緩減く第一世界 です。世界 です。世界 では諸威が膨緩減く第一世界 です。世界 です。 です。 です。 でする。 です。 でする。 ●::オリムセック大會の時は五 で、又以上の四種目を通じての優別をも極める二族とかあります。 で、又以上の四種目を通じての優別をも極める二族とかあります。 で、又以上の四種目を通じての優別を決するが決定をして、 ではればならないので、其中三種にでして、 ではればならないので、其中三種にはなって、 のであります。 のであります。

仁王鍋

大陷沒發見

深さ十五間

グット減る

総験銀事他公理で安保、青陽圏があった くけふ聞らく

るる、重殿は級一千ポンドに推定され放河時代より数百長を磨を呼ち完全に旅宿してゐる學的まだ幾分限が極情、少を聽した、確は全長二十四尺强、龍よりも大きな蜥蜴が河の中から有典以前の隣の旅綿體を養見し展界のセン

資格 同文書院

西國巡禮

我が子の罪を恥ち

佐郷屋留雄の兩親

歌の概して後継者出る機・ス第は聚年一月大西洋電歌都行を といこさ」を條(と)を の他に歌歌でなど中・マリスポンサ八日登電通。ドックの他に歌歌でなど。 の他に歌歌でなど中・マリスポンサ八日登電通。ドックの他に歌歌であるに決した 明年一月決行 の他に歌歌でなど中・マリスポンサ八日登電通。ドック

教授中からも犠牲者 けふの滿日講

にんしんあんま ジ、あんぶく

辨天堂 ま 風呂崎程曜に病むお方は

和

廿

四

オ

展覽

會

かか

科器尿淡毒梅膚皮 横銀 淌揚広西

開

梅亭經營中は青様の御愛顧を蒙つて居りましたが今度 物事經營中は青様の御愛顧を蒙つて居りましたが今度 い理想的の『ベー』を始めました。『松竹梅』を始め一流の日本酒を取揃へ清楚簡易 チップ全廢をモットーとの日本酒を取揃へ清楚簡易 チップ全廢をモットーと い理想的の『ベー』を始めましたいで存じます。小さい店ではありますが御散步のお序に 湯屋の お歸りに未永く 御引立の程偏に御願申上ます 十一月廿九日開業 理石 0) 本 和

壹 圓 御御 利用を願い 品量 付本

カフエープラジル

一

一層。

御 用は 南內 湖石

**酸以八八、人鼠六、二** 人戲三、六七一名、同

着四十九名、乙種(技術など)の ・ 大変した、それに使れ

決行の手順になってぬる

てるたが本年は左の

0

で 1000 1200 1

試驗 行され機織をき中の 格試験は去年 度事方產賣認 **前部部部部部** 

九二〇四一〇二

<u>-0-0000</u>

事態益々悪化す 盟休 たがあるのな沙河口器最終経行 がれて機能中であつたここ。 ない がは、は前部級強志及び西端線経行

の厨名は各々自宅、で代して居るの厨名は各々自宅、で代して居るの屋の 他二、廿七日午前八時ごろ悪、杜王明監の三名の仕製であるこさが ので目下腹流中 ので目下腹流中 ので目下腹流中 ので目下腹流中 ので目下腹流中 ので目下腹流中 ので目下腹流中 ので目下腹流中 のでは変像さ

0)

川児科

撮影 ヒグチスタヂオ



日本各地名 界各國酒類 ジャ 産 ビ 東京風菓子製謹 産 新鮎ウルカ 食料品 珍 功 大山道

御華客樣に 謹告

愛顧御引立の程偏に御依賴申上げ候

ピ×× ネ1512社駅ムニ〇八六〇七 同同同同同。公同同同同同 ヰル さ 4 1 マン 三五八六九六〇九八五四四〇〇五五〇五〇〇〇五五五五五 /\ イハサ 儿 ホースイーコ 二四八六八六九八八五四四 五五〇〇五〇五五〇〇二二

大連寫真材料商組合

U TURNE

大村 理大 石理 工行部

和食、洋食、 湯物一切 調べてあります 地震の料理、自慢の自選

内科作病科アツミの科外の見料を見せるとは、一時より

でま

CHE か重なる名 小坊主の薄茶は本山の飼

英 國 看 看

東京農業関家音部 東京農業関家音部

かる副業

色の知のなが、からなっています。

肌の生地まで

改良の純無鉛白粉

白さに

無理がなく



壊の白軍珠

池田小兒科



科·化線科 松·花柳病

といい

三大特徵

裝飾 家貝

絕對保證

、防錆、耐酸、耐酸、 雨漏止

彼も 龄"る"玉沙 民衆の石鹼種あかし 花王獨特の妙味を覺えられたお方は 花玉は枠煉法で造ります 非常に永持がします お使い心地がずばわけてよろしく又 市場大方の石鹸は機械煉です 水人の花玉黛こなられます! 作煉石鹼は外見がよくありませんが ですから一度

河 園 日 粉



療法研究所

百萬の讀者を熟狂させた大讀 責任付新

利聞

電話八五〇九。八七五六番大 遠 市 濕 速 町 帝闾館筋 一年川節物、一品料理いろくるは御書食 五十錢 御會席ーセントほていの勉強振り 使

T

御用命は 11 三十(変間及休日 二四 七六七番

り是非御採用を乞ふ低廉、輸入防止の最適品な施工簡易、品貨優良、値段

だか から 为为

ゴラ兎を

施の不受験表に配ては一支配置監察を ななが、あるさしても日支配関係の不受験表に配てのより事態は一部次改善の なが、かったのでは、大学であるが、自然のの不受験表に配ては一般であるが、自然のである。 は、これのであるが、自然のであるが、自然のであるが、自然のであるが、自然のであるが、自然のであるが、自然のであるが、自然のであるが、自然のであるが、自然のであるが、自然のである。 は、これのであるが、自然のである。 は、自然のでは、自然のであるが、自然のである。 は、自然のであるが、自然のであるが、自然のであるが、自然のであるが、自然のである。 は、自然のであるが、自然のであるが、自然のであるが、自然のであるが、自然のである。 は、自然のであるが、自然のであるが、自然のであるが、自然のであるが、自然のである。 は、自然のであるが、自然のであるが、自然のである。 は、自然のであるが、自然のであるが、自然のである。 は、自然のであるが、自然のであるが、自然のであるが、自然のである。 は、自然のであるが、自然のであるが、自然のであるが、自然のである。 は、自然のであるが、自然のでは、自然の

十五分宮城河出門海軍大学校

海軍大學行幸

八日黃金通】天皇陛

社會は策師立法の一さらて総て來一覧程を接続に黙らては資本家職の【東京二十八日發電涵】現内閣が「職會に提出するさ繁明してゐる勢

日支當局

間島問題漸次改善

當面の實際的對策は

支那側軍警の警備力充實

育相の容體

その後益々良

一週間後には退院出來

最早や全く見据つく

九、 眼搏八十五、

安達内相語る

生態に常軍々醫學校第四十 関連総學生、同第二十期機

如きも滿洲にさつては却々迷惑 いきも滿洲にさっては知々迷惑 の事さなれば問題はないが滿洲 る事さなれば問題はないが滿洲 る事さなれば問題はないが滿洲 を昭和製鋼所がその新制に服す

勞働組合法案

撤回はせ

實際的「

には困難だ

何れ總裁歸任後消息は判らう

**位堂滿鐵理事談** 

の問題がある

製鐵合同の實現に

定例閣議

失業救濟事業費

上木復興費に充當

湘南震災地方復產

る各種の説が報告

は、「東京二十八日景電那」今回の覧。ここ、なつたが、蘇端土木工事の を選修に依り内粉微電物の土木工事は「撮索標準にこれが接触による見 を選修に大抵黙を受けたので土 なのため技師三名を影識し、なに一 があっため技師三名を影識し、なに一 があったが、蘇端土木工事の「大局では二十七日取破・現場調査」事業として覧能すれば時部練過だって表 をのかり技師三名を影識し、なに一 が関日中一中地技能も災害地に起く るここ、なつたが、蘇端土木工事の「監査」

經濟界への影響少し 銀常局の方針

上巡撫の際置を執る必要を象徴せ、こ不識の影響を受けるここあるに地方でないので日観さしては金融、依る主際外に誇大に継道されなめ態態には意外に甚大であつたが經濟、のた置に委ぜてゐるが從來の外に製定は意外に甚大であつたが經濟、のた置に委ぜてゐるが從來の外に 期間及減免の意味又は発展する

は主税局の山田事務官か二十八日【東京二十八日登電通】大蔵省で 租稅減免範圍 大癈省で調査 復を見る見込み

月實際家を招集

た體育

新體系樹立の打合會

↑ (2) 沿線小學校體育の特殊問題所 1、 等 (2) 沿線小學校 (3) 體育網 年 (2) 沿線小學校 (4) 沿線小學校 (4) 沿線小學校 (5) 沿線 (5) 小 (5) 一、常設文は臨時委員設置の件二、特別依無種割中課準要の件四、警通學堂授業料徵收の件二、會別適查に關する件二、會別適查に關する件二、會別適查に關する件。一、會可適適性經過中課準要更の件の一、會可適當收修に關する件。

フランス側も

相手にせい

漢口租界回收問題

| 「「「「「「「「「「「」」」」」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」
 「」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」
 「」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」
 「」 | 「「」」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 「」 | 「「」
 ウエート團體 をこまで行かれば徹底を終き、 そこまで行かれば徹底を終き、 それた基本さらて昭和鑑賞所の設 関地の不況に摩埵祭に高鉄、大 人も緊急一番、不認災害に勢力せ ればならわら

情機村上鐵道部長袱製の車機。 田午前九時より水社中職室にて際 能長以下各課長三十名餘で二十九 が長以下各課長三十名餘で二十九 三日發上京後定 展林省御發表無鑑礼用於空氣銃頭頭 の映場楽で鼻光血・鼻加答見 東非・尼厚性炎・臭鼻症・鍼 鬼・停鼻・耳角滋疹・耳加答見・耳痛及之に原因する腫瘍 発・耳痛及とに原因する腫瘍 神経衰弱・ヒステリー・眩暈 本館 7 鹿 瀬 薬 麻 鼻は萬病の川門 美信 五十錢。一 圖。二 圖

からうか。汪郷朝さて日本へごあらうか。汪郷朝さて日本へごあらうか。汪郷朝さて日本へごないたさくいふが、いまだに天然になるやく知れで。

公和祖へ を良くし朝機人の生

『東京二十八日發電通』外務省で

を進めてゐる。〈挙天電話〉

問島問題協議

が、この連中だってスラー(注 が、この連中だってスラー(注 が、この連中だってスラー(注 が、その他の際域にもいかに過ぎので す、その他の際域にもなって、大学 が、その他の際域にもなって、大学 が、その他の際域にもなって、大学 が、その他の際域にもなって、大学 が、その他の際域にもなって、大学 が、その他の際域にもなって、大学 が、この連中だって、大学 が、その他の際域にもなって、大学 が、この連中だって、大学 が、この連中だって、大学 が、この連中だって、大学 が、その他の際域にもなって、大学 が、この連中だって、大学 が、このには着か で事大主義、長いものには着か になっている。天下 はないか。 でいふには少し

の意義地由があったものなるこの意義地由があったものなる。よし今日では存在の地由がは個域といへざも存在の地由がになってあるにせよ立派に存在になってあるにせよ立派に存在

**妥鐵合同** 

日八十二月一十

昭和製鋼所をも包含

敷地問題は明年まで持越し

本さフランスの稚乳が宛つてぬ際に外なられる。不平等株約を云がに対ける稚乳の離君は英山に日

總裁拓相の意見一

に触っていらい

りかざして歌

相當の成績を取めたのであった。 節が考へ出したのが原金就で、 を の一覧さして地が 要素さてもいふか、さにかく消費素

海撃するが、すくなくさも 東政府と安定し治安が維持

わが身さ日本の下世話では呼ずれのが、今日は人の身、明日は に潜伏してゐるさらいふ。それ

るる

無電臺を増設

東北無機需整線局に野の関防の必要上午回票龍渓徹の黒神、漢神、

水害見舞謝辭

本佐田弘治郎氏(湾郷瀬査課長)廿八日入港のはるび人丸にてが連入見漫一氏(京都帝大文學部主事)同上來連事)同上來連事)同上來連事)同上來連事)同上來連 各地の温度 十一時 昨日最低 十一時 昨日最低 九七一同一二九九 大觀小觀 け、歸西ならびに新任挨夫氏(高織新學務課長) 風)義、雨響交 # 大久然 第三回割引債券 柳原大帅藏上战平泰の五倍第9支 中 通 中國世鏡 一 情労問屋 中野 商店 大阪市西區新町南一〈市で四ヶ崎も) 

内地の不景氣で

移民の募集困難 大連農事會社大恐慌 の職に「秘郷連続」こつてあるさ

事務所長會議

# 八心安定、電信電燈復舊近し

# ト丹那村に全滅か

けてゐる、飛轡の安郷、承徽者の総響し大轡において終了し災響地に全のでころ眼壁の謎してむるともつて急造されたバラツクが白く散見して力強き復興が芽生えかる宗嚴し既に磨御頭を繋ぐなど基際既は歌拳が凝されて今中 惨害の跡には 新たな 木材壁駅三日を出てす。て影響に徴するに至る機響である、熊巖宗殿と離る院立を避られ支柱を離らた懐戦はぬ陸軍部隊、消防隊、在郷軍人等諸團體の必死の努力で順次 復舊し、最便もなく漸く人心安定し電信の復舊、曹燈の點燈等に晝夜をわかた「沼津二十八日景電通』 [版談の三談町、誕山、長郎、修籤寺等の地方 はその後大した餘「沼津二十八日景電通』 [版談の三談町、誕山、長郎、修籤寺等の地方 はその後大した餘 けてゐる、死性の衰郷、重像者の整理した際において終了し災害地に今のさ、る態度の徹となけてゐる、死性の衰郷、重像者の整理した際において終了し災害地に今のさ、る態度の徹とな ●五百戸で殆んど全壊に殴ってぬる様様で、その 頭蛇明すべ~頭部されてゐる 際の手が延びて居られため死態者その他の詳細は不可じめるが、これさても二十八日中には日戸て殆んど全境に殴つてゐる極機で、その秘密は韮山、長端の微震地以上さいはれ

**長災地との通信** 輻湊で依然混雑 関東、画西連絡には支輝なし

要に死體二個

秘密ダ

先づ大連署で槍玉に擧ぐ

更らに手嚴しく内偵の歩を進む

女に

狂

2

た老ひの僧侶

電、形形トンネル戦助作戦に甘七 1年後十一時一萬九千尺の個所に 変も同四十五分人夫金形蔵(言この 変も同四十五分人夫金形蔵(言この ので、次で廿八日午前三時

車が飾り含て運輸手深深藤五郎な「すべく目下盛に養掘中である」とので正事中埋突された四名の数。生埋になりながら元無で生命に別いてて事中埋突された四名の数。生埋になりながら元無で生命に別にいる。 生埋の機關手 無事に救出さる 丹那隧道の犠牲者發掘 松青学在様(ここの養脈作業を得っているが、に、大変の機能を表して、変の機能を表して、変の機能を表して、変の機能を表して、変の機能を表して、変の機能を表して、変の機能を表して、ないのでは、ないのでは、 神奈川縣下

東京二十八日登電通 一十七日 年後十時年發表の神奈川縣下にお 所者四名、質傷者六名、行方不 明九名、家屋全襲八十八戸、岡 中襲九十二戸

本のでは、近代人が親人の (のの影響をしたり、心脈通響態に、) 大連かの変化として、いまつきに、1つのダンスは | 一ボンスメ | 一ボンス | 一ボンスメ | 一ボンス | 一ボンスメ | 一ボンス | 一ボ | 一ボンス | 一ボ | 一ボンス | 一ボンス | 一ボ | 一ボンス |

違反者 な見ることで 伊豆の大地震

義捐金のトップ

が切を十二月二十日さす。

満日開新聞社に通知す正午を限り芳名録さ共

奇特なる「或る店員」

木量を通じ寄附を申出づ

て御賛同ありなし
て御賛同ありなし
を表生の意大方諸君の仁心に愬へ左記方法に依り義捐金を募集する大に衣食にも寫するの惨狀を呈し真に同情に堪へず就ては是等罹災人に衣食にも寫するの惨狀を呈し真に同情に堪へず就ては是等罹災人悲惨事にして多數の死傷者を出せるのみならず罹災者は忽ち寒へ次の駿豆地方に於ける大震災は往年の關東大火震災に亞ぐ稀有の

金夢

集

方

ショウンは一つのでは、

年

駿豆地方大震災義捐金募集

時ごろから十戦名の日常人を難り 市の西通十一番地西洋家具種田中 市の西通十一番地西洋家具種田中 本年丸月頃撃天から贈入教師を揺って市内のカ 中総豆地方に於ける今回の大能祭に一、義捐金募集は一口五十段以上地市役所に市理事者、民政等、高銀二、義捐金募集に関し官公署、主扱市役所に市理事者、民政等、高銀二、義捐金募集に関し官公署、主なる事、大変、西蔵子酬等融合を発表して、表捐金募集に関し官公署、主なお事、大変、西蔵子酬等融合を発表して、表捐金募集成一口五十段以上 湘南震災見舞金

ける募集協議會

삑 특 등 등

(順序不同)

蒲區小大大

商公議 會後

報合

計會

で
現
守

の味に久永

崗連 子商<sup>連</sup>

華工市

會所所

市役所に關係方面参集

や土産話を満載 はるびん丸賑々

この二三 無地歌: 総しい入船につたが廿八日入窓のはるびた場に内轄に総合するる機してあるると腹へば、満洲か代表し日本温道歌:機大會に出場、無途病氣のため試合に髪加出來なかった透見後一六段、無氣のため別所に靜衡中であった高級かった透見後一六段、無氣のため別所に靜衡中であった高級をなべき都察職田義、助大撃、京都部大坂是即出。由代氏、電大な用能を響が軽天とは今秋の帝庭に満進より入灘とた唯一の我が大連がもった高級となるべき都察職田義、助大撃、京都部大坂是即出。中間、大連がもった。 張氏顧問黄錫齢氏の話 日本にも男々

**一が張宗昌氏** 

乗り出しの時期

マカフエーでしダンスホールに継いて、 グかねに ダンスを戦へて

日も切れるし、かたわら機学良 大黒部があるが膨々來月一日学 大黒部があるが膨々來月一日学

はるびん丸で同氏脈間

徳三寳先生の

全會場が世界の耳

豫定を變更して夜間も一般開放 優秀本社で取次發賣

整徳にいる〈明二十九日 谷薫門園館の出品館の電気なるこ は取われるラチオ殿教會は、全會 品品館は全部その艇人を綴ったが の般窓をで、大連放送局後継のもと 職堂に続て際館をれることになり (教育) オ

高級等のほか実施財明、深語、時間が、ラデオドラマ放送等である。 「武器等のほか実施財明、深語、時間が、ラデオドラマ放送等である。 「武器」のは親ひ及びそれによる電 「武器」のは親ひ及びそれによる電 「大きない」とのである。 「大きない」といっている。 明、深語、唯

がは、これはラチオは単なる映響がは、これはラチオは単なる映画の変形がは、これはラチオは単なる映画の変形があると同いまできるであると同いまであると同いまであると同いまであるといる。 一般無い者に変わすることになった。 後性を振いを意味に経

いに姉美

市の部門院を視察中であつだ際田 \*\*大郎氏は一ヶ月振りで除連した が翻る 等各地の病院に現今で来ました。 等各地の病院に現今で来ました。 ではりに施尿器院が押すな人 の有様でこれ等の振り合ひをよ く考へないさ困つた事になるさ が知るとた。同愛病院が押すな人 の有様でこれ等の振り合ひをよ く考へないさ困つた事になるさ が知るとた。同愛病院が押すな人 の有様でこれ等の振り合ひをよ く考へないさ困つた事になるさ が知るとた。同愛病院が押すな人 の有様でこれ等の振り合ひをよ くだ無料象者の施敷に對しては飲 たた。のもありませんで したっても好いさ思びまさた。 のでは方に委員によかせ切りの



総能の概要が

満郷の年末ボーナスは普通ボーナスが二十日ごろに改織される機縦し 三百二、三十萬国で保年さ大差な 三百二、三十萬国で保年さ大差な 引率のもさに陸軍御用線字融丸で廿八日正午大連酸パー先九番パース・機付けられた。なほ本日は入極兵の上陸は見合せ軍馬のみの際にけぶる港駅の大式闘大池港でのぞみ般中の岩入塞は野崎して明日の上陸を築しみにしてる。(高真は入権の字最丸) 引率のもさに際軍御用紀字品丸で廿 満鐵の

例年と大差ない

ボーナ

濱

田

總額三百二、三十萬圓

司印裏白厚地

任書記小出氏來連

太陽印小學生服值段表

二年生用三年生用

四年生用

2歳

1.60....

1 -9 0

か持つなまり行方不明さ 関した受け再びト陸して つた際故障を生じた地

ある。なほ今座のポーナス資本は日本一十月の影響によって事業を附し大陸一ケ月から最高五ケ月見監の機響である。なほ今座のポーナス資本には事

中内西公園町十七書地雷を持つてねるが、帰の中では、対に野な扱か 能容木気蔵(m)は佛教。 町百十七番地社脈法人 詐欺に失敗、大連署に訴へらる

関の存む

金融書級一萬個を持ち島とそのう 樂田であった十二月はこの程いよを清観社覧選出票に整する資金と 大が信め近く関助に移転すること なか奇質さし、金融来源であると 式が信め近く関助に移転すること なった 沙河口書官舎落成 り市内整徽第三丁目電車係留場上 り市内整徽第三丁目電車係留場上 一条成したので、同盟では廿八

田蔵次郎なへ独に配い日本版館な 25円 大連書で作者大窓で助せ酒を送ってるたが、全につまっ 飲を眠かんさしたが 海ボッカの いっちれ目下大連書で作者大窓で助けるとのでは、 つられ目下大連書で作者大窓で助ける。 名 告

在第2 5年を記念と健康の三額引

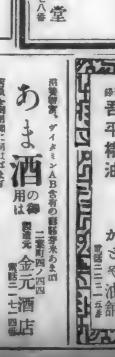
何卒銀列立の控制額の中土ゲます

**三 医甲部指定 滿線助皮炭鱠** 

にて率任的整業致むます

华 p **解 松尾** 4 治療 刘纹 b) 暴仙

加麗庵 全堂





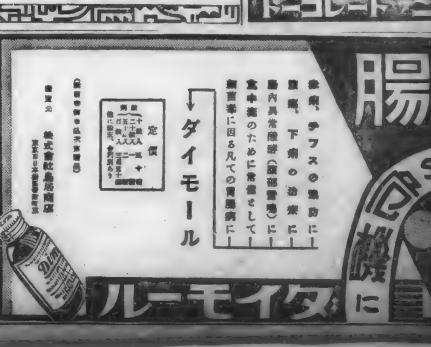












梅澤和親の -¥ 3 •4·4 ₩ 3 • 6 5 て見 NITTO NITTO 備 洋· 連載·店海電===一六署 U A 行 ましすい

蔵レ 思要 泣る

るら泣

獨立守備隊新入營兵

ふ宇品丸で無事大連着

兵級千二百名は輸送指

脚電松本大尉

東島金銭藤一一丁 人トレ を思いれ 

THE WALL STATES OF THE STATES としているというとは「こくいとしている」というとのはいからにはいるのとして こそ本格的な紳士です。 一寸サインをするにも萬 年筆ですらくっ のは萬年眠です。 いなら変 ¥ 2.05-¥ 2.25-近江屋ホテル 関連に 一割より 十 ファー 6壁 六年生用 ウセオ ズボン女でもお分ちすることになりました り良の香 題言三大学 地方の御方様へは代引にて養殖迅速に再送り扱しますお年齢さ 自長の大機な翻出下34~ 改 Z ---- ¥ 4 00 0 - 電話抗失地縣物產無料紹介 3 ---- ¥ 3 0 0 0 值段改正 ン 1斤 12数 アンパスH 00日 (日方年前) 野童 常盤調ノリカへ マルイパン 店賣販手一洲鄉 式株產物本 一五二八電

あす蓋開けのラデオ展

すべての歌

浪

活版。石版

For All Fine Laundering

TANCHURIASOAPHFGC9UD

電話七三大八九白番

連支店

五

南行漸増

ながらなく近世ルネッサンス式 なが終してゐる。 複樂は今更言 繁を楽してゐる。 複樂は今更言

劉久聽勝即の謎げがあり、帰に置き、第二階には前面 ひ質

四十年近の敷地に練っ様ル築造

仁展限圖

米

氷錢新五銘

東際限職大

米

大正十二年別館電 大正十二年別館電 大正十二年別館電

の経過な想達する

十七八月 二三六七、五〇五 (三三百七十七四八十二錢の七十月 二三六七、五〇五 (三三百七十七四八十二錢の七十月 二三十二百五十八 月 二三十二萬一八六、四二〇 九月 二三十二萬一十二月 二十二萬一十二百五十八 月月 二二十二萬一十二百五十八 月月 二二十二萬一十二百五十八 前線で二十六日現在を現て十一月 四、二十五百五十八 が確の 動が二十六日現在を現て十一月 四、二十五百五十八 が確の 動が二十六日現在を現て十一月 四、二十五百五十八 が確の 動が二十六日現在を現て十一月 四、二十五百五十八 前期通り配管 一部温証 きこなる 等 は 一次 表 な き し に か は ま ら か ら に よ ら か ら に よ ら か ら に よ ら か ら に は ま ら か ら に は ま ら か ら に は ま ら か ら に は ま ら か ら に は ま ら か ら に は ま ら か ら に は ま ら か ら に は ま ら か ら に は ま ら か ら に ま ら か に ま ら か ら に ま ら か ら に ま ら か に ま ら か ら に ま ら か に ま ら な ら に ま ら か に ま ら か に ま ら か に ま ら か に ま ら か に ま ら か に ま ら な に ま ら か に

**沙票 軟調** 

生産量は凡そ二百億パレル が開始がある。

◆ 定期前場(单位経)
◆ 定期前場(单位経)
◆ 下期前場(单位経)
◆ 下,物前場(单位经)
◆ 下,物前場(单位经)
◆ 下,物前場(单位经)
中時 美心 111天公 1100至十一時 美心 111天公 1100至

五新錢新五日 場(保合)

等形文換(計八日) 全 经三枚 B、150、150周

為替相場 (銀管) 美国も (銀管) 老園も と病る 三元0片型分式 回题表辨三 四第二次

**秘密管出教员** 安全管出教员 金融機関

• 同中连重電場。新初升機 

高原連輸株式大連支店 開際連輸株式大連支店

工度を装飾りのあさ伸び不能大下 はまった 本様 であったが安全におりさの報や に出てた 無線であったが安全におりさの報であったが安全においてある。 これによった 本様であったが安全においてものである。 これによった 本様であったが安全においてものである。 これによった 一様であったが安全においてあったが安全においてまるによって の流だ ▲一様においてまるによって の流だ ▲一様においてまるによって の流だ ▲一様においてまる。

婦 座 内 科 科 科

門專科内 Waterman's Ideal FountainBen お殊屋賀店 但了四时至波击之大 学のの五八記念 ●芝原行 編譯丸 ÷月共日榮時 大連市加賀町三〇 大連市加賀町三〇

活版石版





● 作川行 食幣丸 三月七月 ● 作川行 食幣丸 三月七月 ● 作川行 食幣丸 二月二日 ● 作川行 農場(羅南丸 十二月二日 等新護道管 (本) 等更すること (本) 等更すること (本) 等更可すること (本) 等更可すること (本) 等地 (本) 等更可すること (本) 等地 (本) 等地 (本) 等地 (本) 等地 (本) 等地 (本) 等地 (本) 地 (本) 等地 (本) 地 (本) 也 ( (本) 也 ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (

果して非難の聲 五品自ら更生を策する折柄

動期に入らず

十月中の満鐵線

持込發送共減る

前年度に比し發送波四十一萬噸

大豆は十五萬噸減

東鐵運賃引下說

ロシャ側は否認す 一元六年八分さ廿五日から賞飾した の (ハルビン) 錢鈔市場の

世界石油生産の現狀と

その将来について…… 初めて採掘以來今日までの

全く誤報らしい

期出來高 前別より増加

から十一月二十六日経の出來高は聚 で二十六日とでは、一十一度二十六日経の出來高は聚 地は逐期で十一億七百七十九年間 一位三千六十二萬八百圓で 一次三千六百四十一萬八百圓で 一次三千八百四十一萬八百圓で 一次三千八百四十一萬八百圓で マ…『わがアメリカ文明はガッー・『わがアメリカ文明はガッーは、米川石油政策にある」――内務是官のて石油及びその誘導器が、今日アメリカの生活にさつて如何に重要な意味を有するかた示さ

鬼鐵運賃改正を

中央政府目論む

最近の減收防止の為

孫科鐵道部長が照會

もり。遺滅道の各種運賃率表を

> 開散作 大豆

せ るので、城道母兵が以正するかけ ので現在各種品物は臨費して タリフ 運賃返じが千角前

米國に於ける

地方銀行の休業

火元はケンタッキ

影響する所は小さい

當市强保合

本の地震を動きを表す。 をの他にないた。 をのの地でを動きには他の影響にかける をは銀行の大合同が概々は来である。この多数 である。から地である。この多数 は銀行の大合同が概々出来である。 大企業の金融には大概でが必要で 大企業の金融には大概でが必要で ある。要材地方でもテ

業務監査

中村理事出張

この銀行の保護が鍛えて 中最も有力なのはケンタッキー、 そのアメリカで銀行の保護が鍛えて 中最も有力なのはケンタッキーである とこユーヨークヤシカゴではない ンク・オヴ・ケンタッキーである とこユーヨークヤシカゴではない この銀行は資本金四百萬ドル、強 かカロライナ、ミソリー、キネッシ 全四千川ドル、ケンタッキーやで 型っカロライナ、ミソリー、キネッシ 全四千川ドル、ケンタッキーである と からしめた。そこで両州の小 その からしがあります。 これがありた。 これが本月十八日 こてるる の除変を受けて運賃の登地でも小 優に でるる

米製商の本地の大連市者鉄町 志观



20 ±00

二月月月限限限



い口の在留邦人は 

**絶對反對を表示** 近く大會を開き決議 日本租界回收問題

反蔣運動を續行

汪氏は天津で形勢觀望

**兩陛下から** 

侍從を御差遺遊ばす

司法省異動

全力を注ぐ

大體の方針決定した

政友會の對議會策

他界殿板振動事間につき職職する【漢口二十六日發電過】漢口日本 四租界も 回收準備 日本租界に 外交部の言明 断然回收を期す 成功してゐるが、
功か期するものである。
株容部質化態度は
性、程界の回收
ものでこの機會に励じてた
ないで、の機能のに回収を促進せんだ
を使めた過程を促進せん
を使めた機器を特に居り 外交部から言明す 八日襲】擬大會議

震災地に下賜金

以目下武君人事実践を考成中であ

「生活必需品はかりでなく」 中村「産の風食の配館は市中蔵人「生活必需品か」が、 長尾 つこれは民意運転で紹びつい

一十四東京會館にて 本世

在京名士座談會

ってれば仮有楽りの軸ですが

貨物爭奪のための

積極政策說以無根

満鐵は從來通りで進む

て、特徴が一段低高するのを食ひて、特徴が一段低高するのを食ひ

中心は財政問題に置く いつてゐるが対象の 

名者Cくば八名位に被 物を三名乃至五名院員 は統制等一主義を執 

希望に仙石

で前の体平波脈に艦へる窓座に放 ・ で明年度に於けられるの ・ で明年度に於けられるの ・ で明年度に於けられるの 総裁答ふ

府第三回目の節約

に直面

年末賞與等一極力減額

昨日藏相、各省に實行を求む

著しく減壊することの趣旨に依るものを除く外特に

に限ること の支出は美に囚むを得さるもの。る物動命令に供ると を選ば美に囚むを得さるもの。る物動命令に供ると

下の昇給、出張、僧品

復興費の支出で

財政更らに窮乏

國家賠償法案

|東京二十八日養電通】 國家賠償 | に続て成業に努力してゐるが十二 | 後か見るはずでゐる | 総裁は米隆會に恣殺すべく耐悲賞 | 月五日歌師にて決定の上感報の要 來月五日決定か 米對支商業委員會 來月第一囘の命議

上程される重要議題

に決し二十七日内務者に其の既総

南京奉天間に

航空路開設

明年早々から開始

機器既成の實地調査総派置を決定

程度決定

フランス公使の

皮肉な應酬

天圖鐵道の **収濟策を協議** 

【東京二十七日鐵電通】 国民政府 に戦闘道に 被答の航空輸送を開始 軍政部航空職では観撃成での形成 する事に決定したさ

同文書院の盟休

事態益々悪化す

教授中からも犠牲者

政情不安その他のため

償還不可能ごなる

攻撃の陣容に

養格試驗

横田明大學長

さ、糖容れない所がある。 際買力平 で戻をさり、それを課題 金輪出極寒止脳者が、いづれも

では、 の御楽家の不深には別に大も大外と をできるが、その人は似二十 をできるが、その人は似二十 をできるが、その人は似二十 をできるが、その人は似二十 をできるが、その人は似二十 をできるが、その人は似二十 をできるが、その人は似二十 をできるが、その人は似二十 ることは難感不可能だる 

縣 寫 眞 募 集 る寫異印譜を募集いたし

本 通 教題者 くは羊に因めるもの を 一等(三十順)二等(十層)三等(五圓) を 一等(三十順)二等(十層)三等(五圓)

本を申込んだ 民政黨の慰問

電流動間のためサ八日定院、多田 電流動間のためサ八日定院、多田

遭難見舞謝辭

金輪再禁論

町し互惠條約を締結ぜんさする 会六萬圏か数機会さして支出する がし互惠條約を締結ぜんさする 県豆相製製に難し会三萬側宛合談 来斎朝の現行米支通尚権約か改 県豆相製製に難し金三萬側宛合談 

に對する疑義

(四) 東京にて 古 鏡 生

版本所出張たる「歌歌力不優談」 とうしい申分である。他しながら この起歌は、全軸出座級止は、不要知力 を続てきるほど微鏡。この意味に とうしい申分である。他しながら での起歌は、全軸出座級止ば、不要知力 での起歌は、全軸出座級上は、不要数力 での起歌は、全軸出座級上は、不要数力 での起歌は、全軸出座級上は、不要数力 での起歌は、全軸出座級上は、不要数力 での起歌は、全軸出座級上は、不要数力 での起歌は、全軸出座級上は、不要数力 での起歌は、全軸出座級上は、不要数力 での起歌は、全軸出座級上は、不要数力 での起歌は、全軸出座級上は、不要数力 でのといった。 

無味閑散 少なかった ・なかった ・なかった

當市變らず

內地株保合

ころ財政職は廿六日階之を前即を に 一年間の半線競技を課題中のさ に 一年間の半線競技を課題中のさ

材木商總罷業

大速候病院 津 田 武

でつ事なしに、やつてぬますさ、 行物が出来て、壁くて子供が、よ があなかったり、更でたに思い

人の注意

冬季に罹り易

用した方がよろしい。

てくれからうさ思い事はよくわりま

こっとが、こいだらうさ思います。さいふのはいたさいふるか、おそらく皆さんは御存じないとすが、こいだらうさ思います。さいふのはいたが、こいだらうさ思います。さいふのはいからで、此の時間は大部も大部

濕布を交換

する時の注意

る場合の注意

一二流べてみます。此の配は既えなかけて仕舞って火を御でものとかりますが、一大なかけて仕舞って火を御では、アルコールを使用をようます。これは注意をしないさらかが多い様です。既れがありますが、一十から、既入からでは、アルコール洋型に火があいがありますが、一十から、既入からでするなが多い様です。既はないませたりして、子供にしたりして、子供にからしたがあります。ため、まてすると大を海すの方があります。ため、まです。子供にからして、子供にからいると、一方にないました。

なやったりして 合の注意

しく治らず。

七十尺もある

なが十尺から二十尺、重きが二十 の体師で、その大きさが、暖から 応尾まで六十尺から二十尺、重きが二十 で、高で

血壓も高過ぎず

なざ言ふ人もある

ちない五十萬年と前にするいて、

に此の動物には

世際に見た

上大な動物

恐龍の卵が米國 で發見された

雄

に便等かの興味さか趣味さか

してはならい

隱れた天分が伸される

がないさら際にないさらいないで

年三名の部で数を與へ其の世監察 学年二名。三等(総メダル)谷 学年二名。三等(総メダル)谷 学年二名。三等(総メダル)谷

にかりなって相 社会課日く「ま 対会課日く「ま

はれ始めたのも準になったないものであ

が多過ぎる、数

らっさもつさ覧際

ts

が惡くなったり、中耳炎で耳が遠

公文を 不良から脳の教育隊

中国的

齋藤平義智氏談

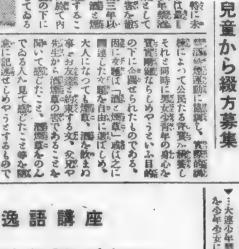
禁酒禁煙勵行

人連少年禁酒軍

ちない。後天性の方は出産の時に な受けた場合が多く二、三歳の頃 がある。それが後で職績が理り、 がある。それが後で職績が理り、

日 かっこの子は脚腔だしてかったり、 であったり、 であったり、 であったり、 であったり、 であったり、 であったり、 であったり、 であったり、 であったり、 であったが、 なたは 低炭甲に腐気であったりであったり、 であったが、 なたは 低炭甲に腐気であったりであったり、 であったが、 なたは 低炭甲に腐気であったりです。 であったが、 または 低炭甲に腐気であったりです。 であったが、 または 低炭甲に腐気であったりです。 であったが、 または 低炭甲に腐気であった。 しかしりする事があるので、一見低能らい。 であったといる (一般に 受験の時に 交か母が 選手が ない ことを (一般に 受験の時に 交が母が 選手が ない ことを (一般に 受験の であっても 必ず (1) であった。 智能が残ってゐるさは限 

電管照鑑ならしめやうでいふ目に 様によって公民たる発度の確実し それで同時に男女学書中の動心を ■連らた女題を自由に選ばしめ。の下に企圖せられたものである。 



14. Frage nach der Zeit und Antwort

1. Wieviel Uhr its es, bitte? 失禮ですが何時ですか 2. Es ist (zwei, drei, vier, 一時, (二時, 三時, 四時 fünf, sechs, sieben, acht, neun, zehn, elf, zwölf). Welche Zeit haben Sie, bitte? Es ist zwei Minuten vor

5. Wie spät ist es jetzt? 今何時ですか 6. Es ist fünf (5) Minuten 四時五分です。 nach (über) vier (4).

Wie viel Uhr ist es nach 貴方の時計は何時ですか 8. Auf meiner Uhr ist es 私の時計では丁度七時で

gerade sieben (7) Uhr. す Geht es (Ihre Uhr) 貴方の時計は合つてゐま richtig! すか
10. Meine Uhr geht einige 私の時計は二三分進んで
Minuten vor (nach). (後れて) ひます

Minuten vor (nach). (後れて)あます

11. Es ist ein Virtel zehn (drei 九時十五分 (十時四十五
Viertel elf, halb zwölf). 分,十一時半)

できょうではなる。 できょう ない 一角の原因はそも何であります 中風の原因はそも何であります

この恐るべき脳溢血

順死であります。

恐れ入りますが何時です 力 一時二分前です

八十歳以上の死は

も多いのは脳溢血中風の硬作に ら七十合の死は不自然で現代最 のでは不自然で現代最

▼質問はすべて幅階のこさ ア何摩によらず御相談に贈り

クローマイ

る修業年限三

ではいる。 ではいるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないる。 ではない。 ではないる。 ではない。 ではないる。 ではないる。 ではない。 ではな。 ではない。 ではない。 ではない。 ではな。 ではない。 ではない。 では

最大多數



目然と不自然の

LAD

生•

自然死は

は百六十個個内外で語

婦人の病は婦人の手で

日類は海の流気を含みである。 店

は一种ないたりする様な

胸部のX線 熱点 いントゲンのあ

中電振 合新小石川四六 章 樂

小間物。 一月二十二日より 半あり。 見 医四





緊縮節約の折柄 特に宿料の勉强と親切叮 噂をモットーと致します

大連市信量町

東京市本鄉區菊坂町五十二番地

日本純發賣元 

へろ事などは、當

が長く續

海貴來適應症

ため地球上が大節でもいい。近日の一大の地球上が大節で

ります、心悸は亢ぶりてを問いたとを切ります、心悸は亢ぶりてを問いた。 を肩のこり、便秘に苦しんとした。 さは喉波をして等説に附すると さは喉波をして等説に附すると ます、常に麻気精神流気水原や動した。 ます、常にないます。とあり間解 かないるとして等説に附すると を切っます。とを切りといたします。

婦川内 人兒 科科科

突飛な堀出物澤山 洒迹斯

當

ル童の

通學區域

松本的「立直」

逐年素晴しい就學兒童増加で

炭礦地方係で考究中

劍道爭覇戰

日舉行

順團體

除隊兵に

建陽領事館山崎副領事は新任縣長。まと 領事の招宴

人撫服分會、婦人會共同於職部低裕縣、實樂協會

の協議で決定した。第日は競突

大石橋駐屯部隊

記で放音

脈順炭礦の

つた用意周載なると的事化——二、意思一千圓以上のものを失敬し去

品物を盗み去る

年度卒業出版七十七名。

大石標第三大家第二中隊「岩田大石標第三大家第二中隊「岩田大

百能にて屋内に傲入郷に人談れて、一段までの間に東郷三丁目四番

用意周到な

中等校志願

十二月一日から十九日まで

二班に分れて施行

配給所の

三郎氏△一日大山第二班

際祭っ等ル、各配給所で静かた験に、消量消費組合の他人の監督

活躍期來る

タタ

各リンク準備を進む

雙廟子街に

末包留三門教授にロンドン三井物の原法の比較既然して來に同大學

歌迎會に臨み午後六時登にて他の將後は公督堂、於ける市

立命館大學太田義夫が授いの歌至連絡には經濟學原理

歸た人の

拳銃强盜

四二十二米 のコースを配か を通じて際官の盛んなだけスケー を通じて際官の盛んなだけスケー メーもが、中央、好學校、市中、

身元判明す

郡安部民其の他に指導ななす記文 郡安部民其の他に指導ななす記文 都を発通知があつた タをなるに廿五日齢表を提出 さの既があるが或は支那官人 公安局長辭職

り敗解、神二章、

留島

課長出張

氏は三十日より向ふ三遍歌の を場て内地の原鑑賞書の含め ・ 谷歌山ル刷線して本月老師 下あるさ

歐米に留學

を観察して来月 経際観の 地の原義要素の含め出版 地の原義要素の含め出版 である三週間の建定

に二三の用務を帯びて こさに決したが、整職 こさに決したが、整職 <sup>然</sup>務課長上京 成の留屋中は工場長し來年末暗聴の豫定

販賣を貸するの類に増加せるが、 他役員出牒して重要事項を協いない。加廉組合長、騰等地したが、加廉組合長、騰等地したが、加廉組合長、騰等地

日支觀戦者堵をなす

演習

後六時より朝陽機に催すこさいな

**歐亞連絡列車** 濱 で

哈

土產話 

中村技師・米風に氣狂の

**駒井音次郎氏** ★洲

明春四月

から開所する

順新市街の警

7

運動具、服 新市 文章集町 堂

爱 書っても

**分**大岛 **製師市乃木町三丁** 

御清 間用 屋達鉾 H 

海陸鮮

軍魚

產海

妨

倉 石炭商 ● 商 三出 E 書會 O供 等所

店商野吉

……店商の等吾

外の服洋紗羅

たしまめ始た貨雅諸 を寄立御度一貨雅諸 製比海外段値ご物品

新電旅車市の

力

特様は御存じですか 大原曜一の食道樂つば五 大原曜料曜で春心堪及き小率戦 大原曜料曜で春心堪及き小率戦 大原曜報曜で春心堪及き小率戦 一個東倉は如何様にも復相談に應び難強要ま 一個東倉は如何様にも復相談に應び難強要ま 一個東倉は如何様にも復相談に應び難強要ま

13

ーみ

1

き焼 3

肺病全治の喜び

せん。 節清全にの喜びを何さお適申上げてい、のか、私にはわかりまたなったでは、 一本では、 一本では、

活神病 電源出画 紫光語標

氏、アントワープ真臓膜更會に出 が動物を動した新山泉次氏、旭ガラス會社 技師や野磁氏等であったが一行の がか話しは左の如くである なかが高している。 大田氏、湯洲、ニューザー ランド、布哇、アメリカ、歐洲

○関神純衰弱症

新山泉次氏 アントワープの萬國博覧会は十一月四日 1 アの萬國博覧会は十一月四日 1 アの萬國博覧会は十一月四日 1 アル・ 一日の入場者約二十 高さ勝され日本の出品は単に目 本の化學工藝を紹介する趣旨の 4 いづれもできるだけ頭布 した、東洋遊味はこれがために した、東洋遊味はこれがために した、東洋遊味はこれがために かった。

**幹職續出** 支那鐵に就職

前 市內各洋服店二有

魚類運賃割引 足腰たよぬ難病者も続々全快まりウマチ | 1 中で |

たってグライ海から産業開養の一つされてグライ海から産出する一駅の を繋にたいして東郷にては本年から三一年度の冬期間季部設定の物 別を實行することになったが三百 別をでですることになったが三百 の値別かすることになったが三百

ル潜在廟三日のうちに「暗實する」 江 雜組

井子滿碗商工課主任は廿七日東支東部線を視察ら帰宅。直に呼海線 東部線を視察ら帰宅。直に呼海線 で個と無線を通常らせ九日輸入組 を負さ無線を配じ南下端社

ナーボンのスケート場間きが行は かって十二月上旬の休日を動し本 かって十二月上旬の休日を動し本

ースは二百五

ンクは中州の

**感冒流行** 

檢病的戶口調查

警察でけふから行ふ

商品出張販賣

刻變更

滿期兵出發時

瓦

房

店

勝き一級登り來の既境機能者は左の管に一般声は調査に行ふ起であるが

源んり

本舗大阪市南久省寺町場が入る。

月賦販賣の御相談に應じます 名古屋鈴木の 京日米の 京丸石の リーフ號自轉車 変 號自轉車

田村商會旅順支店

安くて軽くて丈夫な代表車

出版大一

専門のヤナギヤ

大連市寺内通四七十 取扱致します 取扱致します 叮嚀明通關

店商男盛尾松

海の腰の脚門等で男男子 下、リシス事をに 大連市漫画の基本なり 大連市漫画の基本なり 大連市漫画の基本なり 大連市漫画の基本なり 大連市漫画の基本なり

洋服類畜裳 筑後屋的店

別府治林薬

最新式電氣式受信機 では、5 大値下げ では、6 大値下げ

振替大連三二三二

(健治療)

ウム淵灸治療器

京甲學療院創製
京甲學療院創製

古市運送店

海陸連送

信二八六六

圓

現

品品

先

渡

ラデオ用鼻空管

月

月

賦

(會期中)

### ヂ オ の現在と将來

8

不是

**社會教育課長**中東京中央放送局 木 貞

無機電話からラデオの養達したのは、健十年以内の事である。日本に脱ては、際に大い前に初めてマイクロフォンへ入つた音波が、電波としてアンテナ上から日本中の空が大腿前でものためであったと云つても、その電波は都繋であったから、アンテナ静成がである。然し電波の変更は一球間に全地球をも彫代するのである。世界の一種所からのである。然はではる中ではなったから、アンテナ静成がである。然後電話がらラデオの養達したのは、健十年以内の事である。世界の一種所からのである。然後電話がらラデオの養達したのは、健十年以内の事である。日本に脱ては、際に大い機能を話がらラデオの養達したのは、健十年以内の事である。日本に脱ては、際に大い機能を話がらラデオの養達したのは、健十年以内の事である。日本に脱ては、際に大い機能を記述されるのが現在の限値である。

たでラチオの配さになり得ない。近い様では、種口能様の遊離事代を被送した返き、又然てラチオの配さに努力してゐる。これに類する彼然の機関では何があったかさ云へば、なれつゝある。配して答園さもこれからつて國民の教育と起業の前上さ生活に必要な職を無へる事さに努力してゐる。これに類する彼然の機関では何があったかさ云へば、電力を必要な職となる。これに知るなどの教育と起業の前上さ生活に必要な職を無なり、ある。配して答園さもこれからつて国民の教育と起業の前上さ生活に必要な職と **両腕を経居する所に、ラヂオの特長は脱荒するのである。** ながら、他人は吸めて無失の歌におよれたのであった。肺く時間を経歴する影りでなく は軍機に関する各属代表者のステートメンフの如きそのスピーディなる事は、監髪の事

なおざて、今や質用時代に強速してゐる。日本に脱ても、その覚修は最早時間の曖昧さなすイジョンを要求するに強つたのである。テレザイジョンの研究は、最早、吹吹吹ったに脱てか、曖昧終終にのみたよつてゐる今日のラデオは、恐歌戦終をも使用するテートに脱てか、曖昧終終に、既る明確であるが、故に記版に永存し現象も深いのである。我歌歌歌に依る場合には、既る明確であるが、故に記版に永存し現象も深いのである。我歌歌歌に依る場合には、既る明確であるが、故に記版に永存し現象も深いのである。我歌歌歌に新聞維持事歌歌歌歌を通じて、既然欣慰を興へる縁の察長も強くなしてはないからい。音人の智楽は、その覚修正を明明を表している。

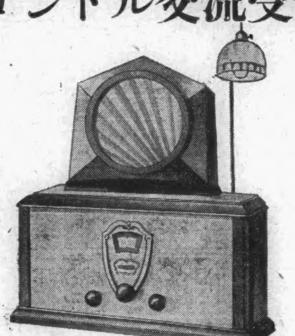
れは黄湯の時所を原鑑するさ云ふが配のラデオの稼長でなく他の稼長を認めたのであるた事であって、それは取ら直さずラデオの燃果を是認らた事になるのである。優し、こかまとってるた味器が、感覚をも貼かさんさんで、楽た事は、躁熱症の必要を鑑めて楽作り直したるは、ラデオに处けるテレザイジョンさ正に黙脏院の問題である。優優にの後の晩鑑に思て悪愛純郷にのみ瞬へる事に滿足しないで、微愛にも誤へるもーキーを

を云ふ季曲で、ラデオには非常なる歌歌を除されてゐるのも、この理からで、ある。差支のない事様が、ラデオさもて歌歌に誤へる場合、歌説者に多大の昂歌を襲へるからに恣いする歌歌に就を選と起させるのは、この理である。 双眼腺がことて歌歌に配へてに恣いする音歌に執起されるのであるが、それは厭中概に直接感差されて、感慨懐縁を信めなり、この特長と云ふのは、觀熱性を通じて感慨を直接に立つものである。 歌歌は元祭時間経

幸较

我々放送事業にたづきはる者は新うした機能院が配の悪いて既はなければならんさ問ふって既はなければならんさ問ふっ して称ち歌ん

新コンドル交流受信機



南滿洲電氣株式會社

會覽展オ デラ 祝

〇四町狹若市連大

製津島戲 作 所張出 連大

香九八二三話電番七九九四話電

RE-75,型 (ラデオ兼用蓄音器) R.C.A. Victor Co (製作會社) 高級 エレクトローラ

ラヂオーラ ピクター會社製品

チューリン商會 大連市山縣通四二 電話二二〇二五番

大連市伊勢町二十七番地

外山ラ

ヂ

才

商

會

電話八七二二番



東京中央放送局一等賞入選

和

Ŧi.

年

日

本

放

送

協

會

認

定

連

放

送

局

定

ᄪ

(出品 参考品)

組 商 合 才

大連市浪速町一八八番地

中島ラ

デオ、サ

ス

電話五三五七番

RADIO

常 盤

電話三三六四番

大連市信濃町 一四五番地

舍

工

商

大連市伊勢町九十七番地

內

電話四二五七番

谷澤電氣企業所 電話六六六二番

大連市薩摩町二三

東京電氣株式會社

被害鬼明敷左の短し三時五分現在における

豆地が震災によつて大竹口附近一なほ戦助されず、戦助に繋が続け一た認る丹那トンネルは今回の「り中四名は二十七日午後に至るも東京会體廿七日戦」蝦道省が骨一にて工事中の人夫五名生態のさな

その運命が注目さ

州那ト 震地を貫 今回の地震により更らに

たに、 だに不明、 艦艦では総位の人権の ただに不明、 艦艦では、 一般では、 一般では、 一般では、 一般では、 一般であるが、 表

等に配る私機論版事性に保る選水 一工事場にお

いてクレーン職線を作 事中の太子沖鏡橋架橋 名・中田寒陽保線事務所並の七名 東中の太子沖鏡橋架橋 名・中田寒陽保線事務所並の七名

きのふ太子河鐵橋

下敷

架橋工事場の騒ぎ

臣の三名の仕樂である。

カ109 手名ア

ビ×× トニニーーニニネ1512礼刺ムニ〇八六〇七

同同同同同。少同同同同同一 4

五七九七九七〇九九六四四

八八〇〇正正〇正正〇〇八八

三二一 三五八六九六〇九八五四四 〇〇五五〇五〇〇五五五五

三二一一

五五〇〇五〇五五〇〇:

裁判長の忌避 申請却下さる

展覽會

ふか

太平洋横断

にんしんあんまれる 乳・み其他腰痛手足の痛む御方様 ハリ炎、マッサージ、あんぶて のり変、マッサージ、あんぶて

和

H

月

# 四

H

大連寫眞材料商

組

合

発力大きっま 風呂崎 時に病むお方は 勝に病むお方は 大き市美濃町二五曜六六八八

明年一月決行

州鮮ラグ

E

念優秀受信機頒布會

『リスポン廿八日餐電池』ドツクス號は※年一月大西洋機隊飛行な 決行の手順になつてゐる

科器尿淡 毒梅膚皮

横銀 满锡広西

中では、 はありますが御散歩のお序に 湯 屋のお歸りに末永く して明るい氣分の店さしたいと存じます。小さい店でして明るい氣分の店さしたいと存じます。小さい店でして明るい氣分の店さしたいと存じます。小さい店ではありますが御散歩のお序に 湯 屋 のお歸りに末永く 御引立の程偏に御願申上ます 連鎖商店街本町通湯屋屋

ツーの一日日

『リスポン廿七日穀電通』ドツの

**護権した** 

朝鮮疑獄事件公判

門專

**塚選決勝戰** 

大連水・製高等係では記法係を図りの情報により土匪の難目が家族をでは記法係を図り 水上署が嚴重に捜査

戦ら東極道旅行者に不安を無へるいてゐるわけなので工事完成後でいて為るわけなので工事完成後で 惧れがあるので今後の

▲旅順工科大學黨科對普成寫門學校〈午後三時〉

の時間左の処と、

有史

前

8

ð

世

8

産

珍

物

6

たらの子 たらの子 たらの子

獸

氷結

體

アラスカ氷河で發見

工兵隊出動

癒祈願

VZ

獨立守備

隊

來月一日、

關東軍司令部に傳達

を整の収容を手限ってる。 一二名は二十六日午後一時被害地震 が密禁験技、概生機動作業を信ひ が密禁験技、概生機動作業を信ひ

我が子の罪を恥ぢ

佐郷屋留雄の兩親

歌、岩井大連在城軍人分會長季には鞍に思死を残て個人に繋じ何過終を御下脚遊にさる、影城園東軍司命館以下山本第十六個職長、蔡藏京守備隊司令館、原東要憲司令官、宮崎軍館模抄直に銀織織立完命隊司令部に継、職大隊長に慨蹇を招ふ寝定であるが、今回は右の三月一日陸軍省國分融管維持の上、関東軍司命都へ應蹇の響で、司令都では同を臨吉高級三月一日陸軍省國分融管維持の上、関東軍司命都へ應蹇の響で、司令都では同を臨吉高級三月一日陸軍省國分融管維持の上、関東軍司命都へ應蹇の響で、司令都では同を臨吉高級

、皇后殿院下の側跏趺並に報論は来る

にも賜ふ

復興の第

熱海、踏出す

委員を擧げ

さいなり国分割官よりそれと「原連の筈である

國富技師發表 震災義捐の慈善鍋 

の途に飲い

授與者一 ケロツグ前米國務卿 一名決る

を踏み出し職前通りの誘演家屋共 代源二十六戸貨職者は十八名と判 配三十六名を動げて徴樂の第一事 ※しまである餅郷部は全人特え事部なの懸御には全く平熊に歸し復興委 ぬる燃・焙敷都は全人特え事部な

静岡縣下の被害

死傷者五百九十八名

全演家屋は二千二百六十五戸

【オスロー甘七日聚電通】一九二 郷地長以下版 力質関務服フランク・ケロッグ氏 たというでは、一九三〇年 で和歌はスタエーデンの大僧正に してウブナラ大學名製部瀬長ネー してウブナラ大學名製部瀬長ネー 並にソルダープロ大僧正に

家族と共に避難

潜かに來連したこの情報

小林郷男長は廿八日正午

日支人

八七名が

する響である



一名逑捕、

低落の折柄にて尚且つ普通日用品として擴く御使用願ひ居り候該フイルム當十一月十五日諸外國製造會社より一勢に强制的値上げを斷行致され候、就ては不止得來る十二月一日より左記の改正値段を以行致され候、就ては不止得來る十二月一日より左記の改正値段を以行致されば、就ては不止得來る十二月一日より一勢に强制的値上げを斷日質御愛用を賜はり居り候普通寫眞用ロールフイルム及びバツクフ

謹告

名は風を喰ふ

小 児 科 科 科

中域の、廿七日午前八時ごろ殿、杜 の服名は各々自宅 選供して居る の配名は各々自宅 選供して居る たが、一味の王弥配のみは養養され たが、一味の王弥配のみは養養され で目下観探中 本ので目下観探中

大

さ

スト

マン

7

H

イハサ

スイコ 水

16

L

ル

晝夜

儀にて候へ共前述の事情にて萬致し方無き次第、因て永年の御眷顧

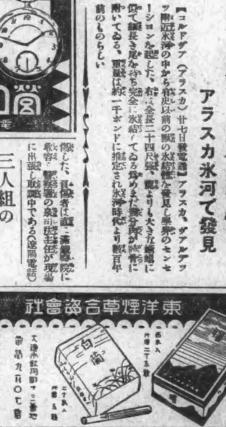
に報ゆる爲最低率を撰び候次第一同苦衷の在る所御推察此の

上共御

イルム類を値上げ致すに付きては誠に當組合商一同として心苦しき

愛願御引立の程偏に御依頼申上げ候

撮影 眞 大連連續網店街灣鐵河 ヒグチスタヂオ 間話22229番



界各國酒類

食

00

山居

東京風菓子製護

宅新やきういか

\$ 酒渍

でま

内科性病科 アツミ 高島 生診 随時 信義の市場前

和食、洋食、鍋物一切順でも用達が 

カフヱーブラジル

金置 場如此雲 居一二二四五 五一四人 △小坊主の薄茶は本山の倒

「日曜工」

と膀胱す解の感る三十日短東脈短 中等學校ラグセー大會 海鮮電歌 中等學校ラグセー大會 海鮮電歌 日安東で舉行

糖の如く転山中華及び旅順工科大

カキッチ、 前エ

A 二共電機工業株式會社特製シンガー交流式四球受信機 - 臺の條代で一機新雲青に崇假分配数とますの條代で一機新雲青に崇假分配数とます。 「大学者をな目にする本庭観音を一層意義あらとめ且つ記念するため突滅式時代の観交流をほる一番を配置した。」 受信機一臺 七

+

主催

八年前スケートを愛する間 までも、サルコウ氏が會 するす。フイガーをやられ で(都存知でせうが、此人 社

**機工**和一 で一九二四年程以、第二回にアムステルダムで相ばないでスイスのサン・モリフで程以ました。
・・オリムビック大者の時は五つの参配目ことに個点を決するが決した。
で「又以上の四種目を置じての優か決するが決した。」
の参配目ことに個点を決するが決した。 行はればならな。) で城市四種目かれいやうな成績でもに。 戦刑及び

のニュオンの會民さして加いとなった。 ストライン を行い回々の代表情間

チング

め

食にスピードがわり 為科

(後藤の総隆人)の無罪論が M 科兒小 得意三田野田の書本 院醫原相

理石

0

御

用

は

南滿大理石工

場へ

本

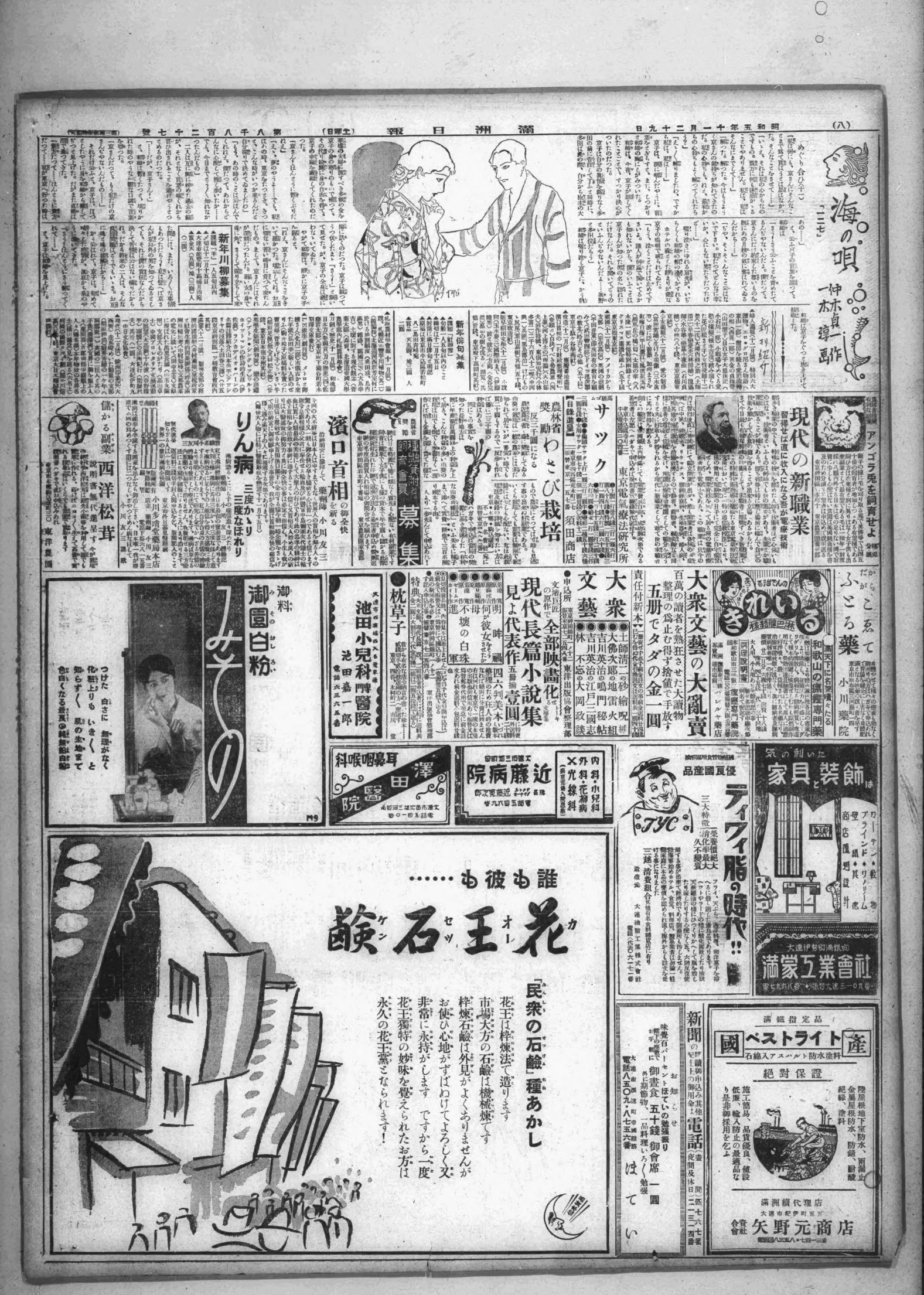
ね

午前十

醫院

仁王鍋 が重なる名物

仁王山門潜る



)